



マセヌ、之ニ代リマスルモノ、即チ今回廢止セラレヤウト云フ九法律ノ中ノ一番古イ是ハ法律デアル、之ヲ廢シマシタナレバ、今後ハ右申上ゲタヤウナ取扱ノ例、敢テ御料林、御料林野トバカリ私ハ申スノデハゴザイマセヌ、總テノ取扱ガドウ云フヤウニナリマスルカ、同ジ官有地ニアッテモ甲ノ省カラ乙ノ省ヘ移ス、斯ウ云フ場合、ソレハドウナツテ居リマスルカ、勿論國有財產ハ大藏省デ總テ管理ヲシテオ出デニナルケレドモ、大藏省デ管理シテオ出デニナルモノハ、其臺帳ニハ載シテ居リマセウガ、各省ノ所管ニ移シテ居ルモノノ澤山アルコトハ、能ク御承知ノ通りデアル、況ヤ森林原野ノ如キハ内地、北海道而モ之ガ別ニナツテ居ル、又樺太、其他ノ地モ同ジ國有ニナツテ居シテ、是ハ別ニナツテ居ル、ソレ故ニ是等ニ對シマスル土地ノ移讓ノ場合ハドウ云フヤウニナツテ居リマスルカ、確カ普通ノ官有地デアッテ見レバ、一旦使用ヲ廢止スル、例ヘバ陸軍省デ使シテ居タ土地デ、中ニモ練兵場ノ如キハ、何レノ地方ニモ多イ、大キナモノモアル、殊ニ非常ニ價格ノ高いモノデアル、斯ウ云フモノハ大概其必要ガナクナルト、元帳ヲ持シテ居ラレル大藏省ニ戻ルヤウニ思シテ居リマシタガ、現在ハドウ云フ御取扱ニナツテ居リマスカ、之ヲ賣却スル場合ニハ確カ大藏省デ賣却セラレル、然ルニ陸軍省所管ノ土地デ之ヲ他ノ民有地ト交換シ、若クハ他ノ人ニ拂下ラスル、拂下ゲル時ニハ大藏省ヘ戻スケレドモ、土地ト土地ト交換スル場合、或ハ土地以外ノモノモゴザイマセウ、其上ニ建物モアル、ソレヲ込メテ價格ガ其位ニ突合フカラ是ハ交換シヤウ、斯ウ云フ場合ニハ確カ交換ガ、現在所有シテ居ラル官廳デ出來ルト思テ居リマスルガ、サウスルト是ハ元ノ大藏省ニ返ラヌト云フコトニナルガ、是ハドウ云フヤウニナツテ居リマスルカ、是モ伺ヒタイ、大藏大臣ハ衆議院ニ於テ先年議會ノ協

賛ヲ經タ時ヨリ今日ハ以上デアルト云フコトヲ、賃貸價格ニ付テ言フテ居ラレル、此質貸價格ナルモノハ、先キニ法律ガ出來テ質貸價格ヲ定メル、サウシテ質貸價格ヲ定メテ之ヲ實地ニ適用シテ、昭和三年力ラ之ヲ實施スル、初メノ法律ハ昭和三年カラト云フコトデナイト思ヒマシタ、ソレ故ニ先年ト仰シヤタガ、私モ其先年ハ何年デアッタカ、大正何年デアッタカ能ク記憶イタシマセヌ位デ、前ノコトデアル、サウシテ之ヲ實行シヤウト言ツタノガ、昭和三年デアル、然ルニ遂ニ之ガ實行ガ出來得ナカッタ、サウシテ見ルト質貸價格、即チ土地ノ質貸價格ト云フモノハ之ヲ調ベルト云フコトハ餘程困難デアル、斯ウ信シマスル、土地臺帳ニ依ヅテ其地目ヤ地籍ヲ調べル、ソレカラソレ／＼實地ニ付テ測量モシ、又一例ヲ舉ゲマスルト、一村ノ土地デモ甲ノ地ト乙ノ地ト丙丁亦然リ、是ハ誠ニ日當リノ良イ、而モ肥料ノ多イ所、土地ガ豐穢デアルカラズハ大變ニ良ク出來ル、隣ノ田畠ハドウデアルカ、是ハ甚ダ瘠地デアル、ソレノミナラズ、此處ハ丁度此山ノ松ノ蔭デアル、或ハ山カラ落チテ來ル……田ノ中ニ落チテ來ル水ハ針葉樹林ガ上ニアレバ、必ズ田ノ水ガ冷イノデス、杉林ダトカ、檜林ダトカ、或ハ樺林デアルトカ、斯ウ云フ就中陰樹ノアル山林カラ出テ來ル溪水、即チ谷ノ水ハ大變冷イモノデアル、冷イ水ノ流レ込ム田地ハ米ノ出來ガ非常ニ惡クテ晩イノデス、甚シケレバ少シ雨ノ餘計アル年、早ク寒サノ來ル地方デハ米ハ作ツテモ晚稻ハ取レナイト云フヤウナ有様デアル、ソレ故ニ同ジ隣同志ノ土地デアッテモ、此水ヲ被ムル所ノ土地ヘ而モソレハ陰デアル、此方ノ方ハ大變暖イ、斯ウアルト云フト、甲ト乙ト隣リ合セニ居テスラ非常ナ收穫ガ遠フノデス、從ツテ此土地ノ價ト云フモノハ大變……質貸價格ガ、同ジ村デアルカラ、是ハ此一箇所ヲ調ベタ、之ニ依テズット質貸價格ヲ決

地主ナリ之ヲ小作スル者ノ承知スルモノデモザイマセヌ、又無理ナ話デアル、此法案ニ依ルト、一筆毎ニ地目地積ヲ調べテ、サウシテ賃貸價格ヲ定ムルトアルガ、ナカコトナレバ、此臺帳ホド實ハ不完全ナモナカ賃貸價格ヲ定メルト云フコトハ容易ナコトデナイ、況ヤ臺帳ハ舊臺帳ニ依ルト仰シヤルナレバ、此臺帳ホド實ハ不完全ナモタ其當時ニ依テ捲ヘタ臺帳ノ如キハ殊ニヒドイ、又御承知ノヤウニ山林ノ下戻……山林ノミヂガザイマセヌ、原野モ隨分澤山アル、此ト戻カラ特別拂下、豫約開墾拂下ト云フモノハ大變ナ地積ニ上ツテ居ル、是等ニ對シマスル取扱、元官有ノ臺帳デ、就中元ノ官林臺帳ナドト云フモノハ、非常ナ實際ト違タモノデアッテ、後ニ實測ヲ致シマシテ大變違テ居ル、例ヘバ大キナモノニナリマスルガ、今ノ御料林即チ日本ノ一大山林ト云フ、而モ木曾ノ五木ト云フテ、木曾ハ日本ノ一番良イ檜、楨、羅漢柏、「ネヅコ」、櫟、之ヲ五木ト云フ、此位ノ良木ハ無イノデス、伊勢ノ大廟ヲ初メアノヤウナ神社ハ悉ク、殊ニ伊勢ノ如キハ二十年毎ニ改築ヲセラレル、皆ナ檜デゴザイマス、能ク檜舞臺デト云フコトヲ言フ位デ、日本ノ木トシテハ實際木ノ王デアルノデアリマス、是ノ出來ル木曾ノ山林ハ舊反別ガ確カ五十四万町歩ト覺エテ居リマス、然ルニ假ニ御料局デ三角測量ヲシテ、之ニ依テ實際ノ反別ガ亂暴ニナックタ、十五万町歩程ニナリマシタノデアリマス、天城ノ如キ亦是デアル、皆ナ例ノヤウニ非常ナ大キナモノデアル、秋田ハ百六十町歩ト云フ官林臺帳デス、官林臺帳ハ百六万町歩デアルガ、若シ官林臺帳通りニ秋田ノ地積ガアツナラバ、秋田ノ水田モ畠モ宅地モ皆ナドコ空中ニデモナケテハ……ソレデモ足ラナイ、秋田ノ全地積ヲ見レバ直グ分ル、斯ウ云フ有様デアリマス、何故ヤウナコトヲシタカ、ソニハ二ツモ三

ツモ原因ガアリマスガ、本日ハ時間ガアリ  
マセ又カラ、ソンナ原因ハ申シマセヌ、馬  
鹿氣キッタ原因ガアルケレドモ、未開ノ時デ  
アルカラ是ハ仕方アリマセヌ、唯一例ニ一  
言、言テ置キマスガ、東海道地方デハ、小  
サイモノヲ大キイト云、タノハ何ノ爲カト  
云フト、外國人ガ來タ時ニ日本ハ小サイト  
言ハレテハナラヌカラ、是ハ大キクシテア  
ルノデゴザイマス、斯ウ答ヘタ山林官ガア  
ル、事實デアル、其通りデアル、ソレダカラ、  
イツデモソレラ實際ニ調ベテ見ルト三分ノ  
一アレバ餘程良イ位デアル、今一つハ段別ハ餘  
計アレバ政府ガ經費ヲ段別ニ依テ分ケテ吳レ  
ル、事實デアル、其後實測段別ト云フ  
ル、秋田ノ百六万町歩ナドモ是カラ起テ居  
ル、斯ウ云フモノガ皆元ニナツテ出來テ居ル  
ガラ直ニ此ニ據レナライコトガ多イ、今回ノ  
臺帳デス、元ノ臺帳ナルモノ杜撰ナト云フ  
モノハ御話ニナラナイ、其後實測段別ト云フ  
ルヤウナ意味ガ出來テ居ルモノガ多イ、併  
シ地租ヲ定メル時ニハ兎ニ角地方ガ總動員  
ヲシテ測量ヲシタモノデアル、明治ノ初デ  
ゴザイマスルカラ、其測量ハ極メテ不完全ナ  
モノデ、殊ニ之ニ用ヰタ測量器ナドト云、タ  
ラ偶、獨逸ノ「メスティッシュ」、「ブレンティ  
ブル」、アンナモノガアツテ之ヲ調ベタト云  
バ餘程宜イコトニナル、鎮ヲ引張タカラ幾  
ラ、實際其誤差ナドハ知ラナイ人間ガヤ、テ  
居ル、「ベセル」ノ測量法ニ依テ基線ヲ引イ  
テモ恐らく百分ノ七ノ誤差ガ出ル「コウス」  
ノ最小方數ニ行カナケレバ、神ノ目カラ見  
テモ間違ヒハナイト云フヤウナ數字ヘ出云  
來ナイ、ソレデアルカラ此不完全極マツタモ  
ノデ、マダ此上ニ最モヒドノハ地租改正  
ノ時分ニ、或ル地方ハ非常ナ恩典ヲ蒙ツテ居  
ル、之ニ反シテ或ル地方ハ非常ナ虐待ヲ受  
ケテ居ル、一例ヲ舉ゲマスト、鹿兒島縣ハ  
非常ナ恩典ヲ受ケテ居ル、廣島縣ハ非常ナ  
虐待ヲ受ケテ居ル、斯ウ云フヤウナ實際ノ

取扱ガアルノデス、當時鹿兒島藩ノ勢ガ非常ニ盛デア、タカラト云フ譯ズハナイノデザサリマセウ、廣島藩ナドハ隅ノ方ニ入シテ小サクナフ居ル、俗ニ謂フ三文ノ黒砂糖ノヤウナコトデアッタカラ頭ガ上ラナクテ、御上ノ仰セニ直ニ服從シタト云フヤウナコトデスガ、其後改正ガ出來マシタカ如何デゴザイマシタカ、舊臺帳ニ、此ニ……據ルト云ベバ、矢張リアノ儘ノ臺帳ヲ元ニシテヤルト云フコトデアルカ、或ハソレハ曩ニ斯ク断クナ手段デ改正ガ出來タト云フ、是ハ私ガ大藏省ニハ居リマセヌデシタカラ、實ハ能ク實際ヲ知リマヌ、此頃ノ取扱ヲ……ソレ故ニ何モガモ能ク御取調ニナッテ居ル大藏大臣デアルカラ、殊ニ私カ之ヲ伺フ、之ヲ伺シテ其元ニ遡シテ行カナケレバ……今回ハ賃貸價格初メテ此法律ニ依ツテ地租ヲ御極メニナルト云フ、而モ一口毎ニ之ヲ調べテ行クト云フコトニナレバ、是ハ大變ナ手敷デス、其點ニ付テハ尙ホ別ニ御尋ネ申上ゲル、ソレカラ曩ニ賃貸價格ヲ調査セラレタ、斯ウ大藏大臣ハ衆議院デ仰セニナチ居ルヤウデアル、ソレハ實際調査シマシタノハ何年デゴザイマスカ、其調査シタ時ト今日トハ、單リ地價ノミデハナイ、之ヲ調査シマスル人夫ナドニモ其資料ガ既ニ非常ニ違ズテ居ルト思ヒマス、以前ハ非常ニ高カタ、今日ハ御承知ノヤウニ雪ガ降シタ、自由労働者ヲ引張シテ來タカラシテ、彼等ハ一圓貰シテ非常ニ歡喜シタト云フコトハ此問題ニナリマスト、勞銀バカリデモ非常ニ違ヒガゴザイマセウト思ヒマス、況ヤ都市ニ於キマシテハ、今日ハ殆ド單リ地方ノ農耕地バカリデハゴザリマセヌ、都會ニ於キ

マシテモ抵當ニ這人ハシテ居ルモノガト申ノ八九デアルト聞イテ居リマスル、斯ウ云フ時代ノ土地デゴザイマスカラ、此頃モダニヤッテ居ル地方即チ養蠶ヲシテ居ル地方ノ田畠ノ地價ト云フモノハ非常ニ下落シテ居ル、就中桑畠ト云フモノハ非常ナモノデス、厄介ナコトニハ桑畠ハ桑ヲ引<sup>ク</sup>コ拔カナケレバ他ノ作物ハ出來ナイ、サウスルト丁度山林ヲ新タニ開墾スルヤウナモノデアル、斯ウ云フヤウナ手數ヲ掛ケルノデゴザイマスカラ、ウツカリ之ヲ買ヒマシテモ、新タニ開墾ヲスルト云ヘバ山林ヲ拂下ガタノト同ジヤウナ結果ニナル、ソレ故ニ承ル所デハ僅ニ群馬縣、長野縣、福島縣、斯ウ云フヤウナ、殊ニ養蠶ノ盛ナ地方ノ土地ハ非常ナ下落デ、農民ハ困<sup>ズ</sup>居ルサウデゴザリマス、斯ウ云フ所ノ賃貸價格ハドウナリマセウカ、ノミナラズ今日ト前年賃貸價格ヲ調べタ時分ト、固ヨリ全部ノ調べハ出來テ民ラヌト思ヒマスガ、出來テ居ルト假定シテ大變ナ差ガアル、然ルニ今回ハ矢張り前年恩典ニ浴スルドコロデヤナイ、却<sup>ク</sup>テ非常ナ取調べタモノヲ其ママ應用ナサルヤウニ、チヨット法律ノ上デハ見エマスルガ、是ハ非常ナコトデアラウト思フ、之ガ爲ニ減稅ノ恩典ニ浴スルドコロデヤナイ、却<sup>ク</sup>テ非常ナ取調べタモナリ、其マア吳レヤウト云フノデアルカラ貰ハ立マデヤナイカ、是程結構ナコトハナイ、棄テルノハイツデモ棄テラレルト云フ、成程小袖ナレバイツデモ棄テラレル、質屋ノ藏へ棄テナクテモ、川へ持<sup>テ</sup>行<sup>ク</sup>テ棄テレバ、毎買デモ捨<sup>テ</sup>行<sup>ク</sup>ガ、ソレトハ違フ、此法律ノ通スルト其結果、非常ナ高イ賃貸價格ヲ定メルト云フコトニ付テハ、今申上ガタヤウナ經濟界ノ況不況ガ甚シイ、茲ニ影響ヲ生ゲテ生ズル、之ガ爲ニ一般ノ被リマスル所

ノ損害ハ私ハ容易ナラヌモノデアラウトヒマスル、ソレニモ拘ラズ唯一率ニ是デ貨貸價格ヲ定メテ……第一貸貨價格ヲ定メルト云フコトガ非常ナ困難デアル、地方ニ行シテ甲ノ土地ハ誰某ガ借地シテ居ル、借地シテ居ルカラ借地料ニ行ケバ宜シイ、都會ナラマダ幾分仕合セ、耕地ハサウ云フ譯ニ行カナイ、詰リ之ガ爲ニ小作米ヲ幾ラ出スノダ、斯ワ云フ、ソレガ先程申上ダタヤウニ土地ニ依テ様ミノ違ヒガアル、同ジ字、同ジ村、ソレデ以テ甲乙丙丁ト價格ハエライ差ガアル、ソレヲ悉ク……ソレデモ實際調べテ誰モ借りテ居ラ又所ヲ調ベヤウタクテ標準ノ取りヤウガナイ、價格ハ地所々々違フノニ、タッテ十アル地所ヲ一つ其中ノ賃貸ヲシテ居ル者ガアルト、ソレヲ取テ來テソレヲ標準ニシテ一般ニ推シ及ボサウデヤナイカ、推定ニシヤウデヤナイカト云フコトヨリ仕方ガナカラウ、ソレニシタラ大變デアル、此間ノ幸不幸ト云フモノハ大變ナモノデアル、其ヤウナ大變ナ面倒ヲナサッテマデ、今日ノヤウナ場合ニ直グ之ヲ應用スル、思フガ、此法律ヲ實行スルトナルト、是ハ政府デ御考ヘニナッテ居ルコトハスカリ裏切ラレテシマフト私ハ信ジテ居ル、是ハ大臣ハ如何ニ御考ヘニナッテ居リマセウカ、此邊ニ付テハ定メシ精シイ御調ガゴザリマセウト思ヒマスルデ、オ前ノ考ハ間違テ居ル、實際ハ斯ウナツテ居ルゾヨト言ウテ戴キマスト、私ハ寧ロ知ラヌデモ大事ナイガ、國民ハソレヲ聞イテ初メテ、イヤ、斯ウ云フ大藏大臣ノ御意見デアレバ、我ミハ安心ナモノデアルト云フノデ、初メテ國民ガ安心イタシマセウト思ヒマスルカラ、此法律ヲ實行スル上ニ於テ、今申上ゲルヤウナコトガ澤山ゴザリマスルガ、ソレハ今回ノ委員ハ多分多數ナ委員デゴ

マザイマセウ、二十七名カラニナルノデゴザイセウト思フ、而モ私ノヤウナ惡イ頭ノ人間ハ、中ニハ一人毛選マレナイト思フ、必ズ一粒選リノ委員ガオ出來ニナルコトト思ヒマスカラ、此二十七人ガ御調ベニナルコトデアルカラ、萬遺策ノアラウ苦ハナイ、ソレデ以テ私ハ誠ニ喜ンデ居リマスルト同時ニ、各條項ニ入ッテ細カイ質問ヲスルト云フヤウナコトハ避ケマスル、又避ケチケレバナラヌ、行ク先フ考ヘルトモウ一遇間アルカナイカト云フ、議會デゴザリマスルカラ、實ハ此演壇ニ立テ居リマシテモ氣ガ氣デナインデス、本法ノ施行ニ付テハ先刻申上ゲテ置キマシタガ、昭和六年ノ四月一日カラ之ヲ施行スルト法律ニハゴザイマスルガ、實際之ガ出來マセウカ、昨日モ私ハソレヲ申上ゲタ、之ニ付テ昨日モ何トカ出来ル方法ヲ御辯明ガアルカト思ツテ待ツテ居リマシタガ、昨日ハ御都合モゴザイマシタノデセウ、何ノ御辯モゴザイマセヌデシタ、併シ昭和六年ト言ヘバ、既ニ今日ガ昭和六年ノ三月七日デアル、其四月一日ト云フト、指ヲ折ツテ算ヘテ見テモ直グ分ル、此議會ガ長クナツテモ今月一杯ハ過ギマスマイ、サウスルト議會ガ濟メバ直グニ是ハ實施スル、無論ソレハサウデゴザイマセウ、著手ハ其時ニナラナケレバ出來マスマイガ、今申上ゲタ一筆毎ニ種目地籍ヲ臺帳ノ上デ、而モ其臺帳ヲ改正シテ之ヲ擧ゲル、況ヤ地籍ノ實測ガアルノデゴザイマセウ、宅地、鑛泉地ト云フヤウナモノハ法律ニ依ルト平方デ御調べニナル、山林原野、總テ敷地傾斜地ハドウナサル、宅地ノ中ニモ御承知ノ如ク地方ニオ出デニナルト直グ分ルガ、殆ド山林デモ容易ニ木モ植ラヌデヤナルト方云フヤウナ所ヲ、皆石垣ヲ築イテ地籍ヲ捲ヘテ家ヲ建テ居ル、山間ノ農家ハ皆然リ、四十五度ノ傾斜地デスラ利用シテ居ル位デゴザイマスルカラ、宅地ト雖モサウラ捲ヘテ家ヲ建テ居ル、山間ノ農家ハ皆

タ、地租改正ノ時ノ測量ハ傾斜面アル、御承知デゴザイマセウ、其後官廳ノ測量ヲシマンタ土地へ總テ平面積デゴザイマス、平面積ト傾斜地ハ日本ノヤウナ殆下國ノ百分ノ八、九十ハ傾斜地デアリ、山林デアル、斯ウ云フ土地デアルカラ、此方ノ面積ヲ平面積ニ移シマスレバ、改正スレバ非常ナ地籍ハ減ルノデゴザイマス、又御承知ノヤウニ先キニ國有林不要存置處分ト云フモノガアル、今日ハマダ一切處分切りニハナッテ居ラヌ、多少ノ拂下地モ残テ居ラタ、尙ホ現在モ年々拂下ゲラシテ居ルヤウデゴザイマスガ、是ハ大變ナ山林地、所謂國有林野ヲ拂下ゲマシタ、其他開闢豫約地、是ハ皆平面積、サウスルト平面積トカ、傾斜面積、斜面積、是ハ皆違テ居ル、今度ハドウナサル御積リデスカ、法律ニ依レバ宅地……ト言ハレル北海道ノ登別、是等モ山ノ中デアル、其他東北ノ一番山林ノ多イ所ニ一番鑛泉地ガ多イ、青森縣、斯ウ云フヤウデ地ハ誠ニ日本ニハ少イ、世界ノ三大温泉ノ何處カ、九州アタリ、ソレカラ北陸路ニ少シバカリゴザイマス、アトハ皆山林地デアル、ソレニヨウラズ是ハ平面デ測量ヲナサルヤウデアルガ、此意味ガ私ニ分ラナイ、ドウシ普通ノ山林地ニハ之ヲ御用ヒニナラナイノカ、鑛泉地ト住宅地、住宅地モ先刻申上ゲタヤウニ四十五度ノ傾斜地ヘ石垣ヲ立テ拘ヘテ居ルカラ、是モ澤山アル、是ハドウナサル、ソレカラ舊臺帳ヲ用ヒルト仰シヤルガ、是ハ皆唯改竄スルダケデハイカヌ、算盤ノ上デ之ヲ改正スルト云フコトハ出來マセス、實地ヘ臨ンデ測量シナケレバナラヌ、是ハドウナサル御積リデアルカ、之ヲ承ヘリタイ、ソレカラ國有林、國有原野、此中ニハ燒烟、切烟ガ何干筆ゴザオマスカ、是モ承ヘリタイ、新墾地ハドノ

位ゴザイマスカ、是モ承ヘリタイ、其箇所ト段別ヲ承ヘリタイ、是ハドウナサル御積リデアルカ、既ニ土地ヲ利用シテ居ル、拂下ゲタモノモゴザイマセウ、渡シタモノモゴザイマセウ、交換シタモノモゴザイマセウ、故ニ純粹ノ民有地トナシテ居ルモノモアル、併シ本法ニハ此法律ハ國有地ニハ適用セヌトアリマスカラ、國有地ノ儘デアルトスレバ、ソレニハ適用ナサラヌ御積リデアラウト思フ、併シ利用シテ居ル者ハ人民居ラヌ、多少ノ拂下地モ残テ居ラタ、尙ホ現在モ年々拂下ゲラシテ居ルヤウデゴザイマスガ、是ハ大變ナ山林地、所謂國有林野ヲ拂下ゲマシタ、其他開闢豫約地、是ハ皆平面積、サウスルト平面積トカ、傾斜面積、斜面積、是ハ皆違テ居ル、今度ハドウナサル御積リデスカ、法律ニ依レバ宅地……ト言ハレル北海道ノ登別、是等モ山ノ中デアル、其他東北ノ一番山林ノ多イ所ニ一番鑛泉地ガ多イ、青森縣、斯ウ云フヤウデ地ハ誠ニ日本ニハ少イ、世界ノ三大温泉ノ何處カ、九州アタリ、ソレカラ北陸路ニ少シバカリゴザイマス、アトハ皆山林地デアル、ソレニヨウラズ是ハ平面デ測量ヲナサルヤウデアルガ、此意味ガ私ニ分ラナイ、ドウシ普通ノ山林地ニハ之ヲ御用ヒニナラナイノカ、鑛泉地ト住宅地、住宅地モ先刻申上ゲタヤウニ四十五度ノ傾斜地ヘ石垣ヲ立テ拘ヘテ居ルカラ、是モ澤山アル、是ハドウナサル、ソレカラ舊臺帳ヲ用ヒルト仰シヤルガ、是ハ皆唯改竄スルダケデハイカヌ、算盤ノ上デ之ヲ改正スルト云フコトハ出來マセス、實地ヘ臨ンデ測量シナケレバナラヌ、是ハドウナサル御積リデアルカ、之ヲ承ヘリタイ、ソレカラ國有林、國有原野、此中ニハ燒烟、切烟ガ何干筆ゴザオマスカ、是モ承ヘリタイ、新墾地ハドノ

位ゴザイマスカ、是モ承ヘリタイ、其箇所ト段別ヲ承ヘリタイ、是ハドウナサル御積リデアルカ、既ニ土地ヲ利用シテ居ル、拂下ゲタモノモ是ハ吳レナ、農居ル、免租ノ申ニ入ラテ居ル、是ハドウ云フトスレバ、ソレニハ適用ナサラヌ御積リデアラウト思フ、併シ利用シテ居ル者ハ人民居ラヌ、多少ノ拂下地モ残テ居ラタ、尙ホ現在モ年々拂下ゲラシテ居ルヤウデゴザイマスガ、是ハ大變ナ山林地、所謂國有林野ヲ拂下ゲマシタ、其他開闢豫約地、是ハ皆平面積、サウスルト平面積トカ、傾斜面積、斜面積、是ハ皆違テ居ル、今度ハドウナサル御積リデスカ、法律ニ依レバ宅地……ト言ハレル北海道ノ登別、是等モ山ノ中デアル、其他東北ノ一番山林ノ多イ所ニ一番鑛泉地ガ多イ、青森縣、斯ウ云フヤウデ地ハ誠ニ日本ニハ少イ、世界ノ三大温泉ノ何處カ、九州アタリ、ソレカラ北陸路ニ少シバカリゴザイマス、アトハ皆山林地デアル、ソレニヨウラズ是ハ平面デ測量ヲナサルヤウデアルガ、此意味ガ私ニ分ラナイ、ドウシ普通ノ山林地ニハ之ヲ御用ヒニナラナイノカ、鑛泉地ト住宅地、住宅地モ先刻申上ゲタヤウニ四十五度ノ傾斜地ヘ石垣ヲ立テ拘ヘテ居ルカラ、是モ澤山アル、是ハドウナサル、ソレカラ舊臺帳ヲ用ヒルト仰シヤルガ、是ハ皆唯改竄スルダケデハイカヌ、算盤ノ上デ之ヲ改正スルト云フコトハ出來マセス、實地ヘ臨ンデ測量シナケレバナラヌ、是ハドウナサル御積リデアルカ、之ヲ承ヘリタイ、ソレカラ國有林、國有原野、此中ニハ燒烟、切烟ガ何干筆ゴザオマスカ、是モ承ヘリタイ、新墾地ハドノ

位ゴザイマスカ、是モ承ヘリタイ、其箇所ト段別ヲ承ヘリタイ、是ハドウナサル御積リデアルカ、既ニ土地ヲ利用シテ居ル、拂下ゲタモノモ是ハ吳レナ、農居ル、免租ノ申ニ入ラテ居ル、是ハドウ云フトスレバ、ソレニハ適用ナサラヌ御積リデアラウト思フ、併シ利用シテ居ル者ハ人民居ラヌ、多少ノ拂下地モ残テ居ラタ、尙ホ現在モ年々拂下ゲラシテ居ルヤウデゴザイマスガ、是ハ大變ナ山林地、所謂國有林野ヲ拂下ゲマシタ、其他開闢豫約地、是ハ皆平面積、サウスルト平面積トカ、傾斜面積、斜面積、是ハ皆違テ居ル、今度ハドウナサル御積リデスカ、法律ニ依レバ宅地……ト言ハレル北海道ノ登別、是等モ山ノ中デアル、其他東北ノ一番山林ノ多イ所ニ一番鑛泉地ガ多イ、青森縣、斯ウ云フヤウデ地ハ誠ニ日本ニハ少イ、世界ノ三大温泉ノ何處カ、九州アタリ、ソレカラ北陸路ニ少シバカリゴザイマス、アトハ皆山林地デアル、ソレニヨウラズ是ハ平面デ測量ヲナサルヤウデアルガ、此意味ガ私ニ分ラナイ、ドウシ普通ノ山林地ニハ之ヲ御用ヒニナラナイノカ、鑛泉地ト住宅地、住宅地モ先刻申上ゲタヤウニ四十五度ノ傾斜地ヘ石垣ヲ立テ拘ヘテ居ルカラ、是モ澤山アル、是ハドウナサル、ソレカラ舊臺帳ヲ用ヒルト仰シヤルガ、是ハ皆唯改竄スルダケデハイカヌ、算盤ノ上デ之ヲ改正スルト云フコトハ出來マセス、實地ヘ臨ンデ測量シナケレバナラヌ、是ハドウナサル御積リデアルカ、之ヲ承ヘリタイ、ソレカラ國有林、國有原野、此中ニハ燒烟、切烟ガ何干筆ゴザオマスカ、是モ承ヘリタイ、新墾地ハドノ

ラ出タノデアル、而モソレガ樞密院ニ御諮詢ニナッテアルト云フコトヲ聞キマシタノ  
デ飛出シテ來テ、當時ニ農商務大臣、次官、  
法制局長官等ニ、是ハエライコトダ、ドウ  
シテ斯ウ云フモノヲ農商務省デハ御聽キニ  
ナッタノデアルカ、局長ガ宜イト云フカラ宣  
カラウト思ウテ……ソンナ局長ハ罷メサン  
テオシマヒナサイ、トンデモナイ話ダ、斯  
クスカデアル、成程聞イテ見レバサウデア  
ルカ、ソレカラ平田東助氏方法制局長官デ  
アタカラ、平田君、是ハドウスルノダ、何  
故斯ウ云フヤウナ馬鹿ナ事ヲスルカ、惡イ  
カ、惡イニモ宜イニモ、コンナコトヲシタ  
日限リ日本ニヘ森林ガ無クナルヨ、森林ガ  
無クナレバ、日本ノ米ヘ一粒モ取レヤシナ  
イ、何ニ依ツテ水源涵養ガ出來ルカ、何ニ  
依ツテ田ガ作レルカ、ソンナエライ事ニナル  
ノカ、マア行ク處マデ行ケバ其處ニ至ルノ  
ダ、ソレダカラ森林ハヤル譯ニイカヌゾ、  
直グニ是ヘドウカ撤回シテ吳レ給ヘ、ソレ  
ハ樞密院ヲ撤回シテ農商務大臣ニ之ヲ引繼  
ガセロ、サウカナア、マア今初耳、ダカラ先  
づ考ヘテ見ヤウ、誰ガサウ云フコトヲ言  
タ、或ル新聞社ノ主筆ガ斯ウ云フコト万出  
テ居ルガ差支ナイカト云フ手紙ガ來タカ  
ラ、ビックリシテ僕ハ飛ンデ來タ、トンデモ  
ナイ事ダ、ト言テソレカラ大藏大臣ノ所ニ  
行ツテ、松方サンノ三田ノ屋敷ニ行テ松方  
サンニ會ツテ、ドウシテ斯ウ云フコトヲ爲サ  
ルカ、元來農商務省ト云フモノガ分レテ來  
テ、其時ニ總テ國有森林原野ヲ農商務省ノ  
主管ニ大藏省カラ移シタノハドウ云フ譯デ  
アルカ、アナタハ御承知ガゴザイマスマイ、  
サウデナケレバソンナ事ハ出來マスマイ、  
ソレハ斯クスカノ次第デアル、決シテ各國  
ガ……各國ノ中、小國ハ大藏省デ持テ居ル、  
是ハ理財主義ノ爲デアル、「ファイナンス・シ  
ステム」ノ爲デアル、斯ガ大國ハ悉ク之ヲ大  
藏省ノ手ヲ離シテ、他ノ官廳ニ移シテ居  
テ主管サセルノハ「エコノミー・システム」

ノ爲デアル、「エコノミー・システム」ヲ外レ  
テ森林ヲ管理シタラ國家ハ減ビテシマフ、  
サウカ、實ハ斯ウ云フコトガアル、マア宜  
シ、斯クスカノ次第デアル、ソレハ  
クスカデアル、且ツ其事ハ私ガ聞イタカラ直グ  
止メサセチャタ、是ハ出來ナイ、當時ノ農  
商務大臣ハア、サウカ、ソレトハ知ラナカッ  
タト云フテ流石ニ井上サンデアル、直グ分ッ  
テビシヤット止メテシマッタ、ソレダカラア  
ナタノ御氣遣ヒノ點ハナイ、而モ一大臣ガ  
斯ウ言、タカラ、一大臣ガスウシタカラト云  
フヤウナコトデ、國家ノ森林經濟ノ根本的  
ニ破壊シテシマフト云フヤウナ法律ヲ出シ  
テドウシマスカアナタ、サウデスカ、ドウ  
シタラ宜シウゴザイマスカ、撤回ヲシテ農  
商務省ニ御渡シナサイ、其以上ハ私ガ居リ  
マスカラ改案シテ出セマスカラ……サウ  
デスカ、ソレデヤサウシマセウ、斯ウ云フ  
コトニナッテ、直グニ法制局長官平田君ニ言  
ウテヤダ、ソレハ幸ニ撤回ガ出來マシテ、  
農商務省ニ引繼イデ……其時ニ私ノ建議モ  
一緒ニク、付イテ居リマシタガ、惜シイ哉、  
先ノ大震災デ其書類ハ確カ燃ケタヤウデゴ  
ザイマスガ、併シ之ガ爲ニ原敬ト私ハ絶交  
シタヤウナコトマデ起テアノデス、サウ云フ  
ヤウナ經緯ガアルノデス、テ現大藏大臣ハ  
ドウ云フヤウニ之ニ御考ヲ持テ居ラツ  
シヤルカ、之ヲ伺ヒタイ、即チ立木ヲ毛上ト  
シテ取扱テ、森林ノ土地ダケフ不動産ト視  
ルト云フコトガ、從來ノ大藏省ノ遺リ口デ  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此様ナ僅カナ減税ヲヤッテ、之デ  
アノヤウナ救護法ノ爲ニ競馬法ヲ改正スル  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此僅カナ法案デアルケ  
レドモ、法案ガ法案デアル、如何ニモ不完  
全デアル、其結果確カ此演壇デ大藏大臣ガ  
所デ重ネテ居ル、財源ガ無イト云フテモ餘り  
ヒドイデヤナイカ、此僅カナ法案デアルケ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、既ニ人民  
ガシテ居ルト同ジ營利事業ヲ國ガシテ居ル  
ノデアルカラ、營利事業トシテハ土地ヲ  
ドウシテモ是ハ先進國ガ皆ヤッテ居ルヤウ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、既ニ人民  
ガシテ居ルト同ジ營利事業ヲ國ガシテ居ル  
ノデアルカラ、營利事業トシテハ土地ヲ  
利用スル以上ハアノ大キナ土地ヲ占領シ  
テ居ル國有林野ハ、矢張リ之ヲ課稅ノ目的  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガ何故、之ヲ是マデ能ウシナカタカ、能  
ウシナイト云フモノハ、實ハ之ニ手數ヲ掛  
ケテモ手數料ダケモ入ラヌカモ知ラヌ、斯  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガアタガ、ソレハ今日餘計ナコトデスカ  
ラ申上ガナイ、先ヅアレナレバ差向キハ宜  
シウゴザイマセウ、井上サン、又陸奥サン

ノ爲デアル、「エコノミー・システム」ヲ外レ  
テ森林ヲ管理シタラ國家ハ減ビテシマフ、  
サウカ、實ハ斯ウ云フコトガアル、マア宜  
シ、斯クスカノ次第デアル、ソレハ  
クスカデアル、且ツ其事ハ私ガ聞イタカラ直グ  
止メサセチャタ、是ハ出來ナイ、當時ノ農  
商務大臣ハア、サウカ、ソレトハ知ラナカッ  
タト云フテ流石ニ井上サンデアル、直グ分ッ  
テビシヤット止メテシマッタ、ソレダカラア  
ナタノ御氣遣ヒノ點ハナイ、而モ一大臣ガ  
斯ウ言、タカラ、一大臣ガスウシタカラト云  
フヤウナコトデ、國家ノ森林經濟ノ根本的  
ニ破壊シテシマフト云フヤウナ法律ヲ出シ  
テドウシマスカアナタ、サウデスカ、ドウ  
シタラ宜シウゴザイマスカ、撤回ヲシテ農  
商務省ニ御渡シナサイ、其以上ハ私ガ居リ  
マスカラ改案シテ出セマスカラ……サウ  
デスカ、ソレデヤサウシマセウ、斯ウ云フ  
コトニナッテ、直グニ法制局長官平田君ニ言  
ウテヤダ、ソレハ幸ニ撤回ガ出來マシテ、  
農商務省ニ引繼イデ……其時ニ私ノ建議モ  
一緒ニク、付イテ居リマシタガ、惜シイ哉、  
先ノ大震災デ其書類ハ確カ燃ケタヤウデゴ  
ザイマスガ、併シ之ガ爲ニ原敬ト私ハ絶交  
シタヤウナコトマデ起テアノデス、サウ云フ  
ヤウナ經緒ガアルノデス、テ現大藏大臣ハ  
ドウ云フヤウニ之ニ御考ヲ持テ居ラツ  
シヤルカ、之ヲ伺ヒタイ、即チ立木ヲ毛上ト  
シテ取扱テ、森林ノ土地ダケフ不動産ト視  
ルト云フコトガ、從來ノ大藏省ノ遺リ口デ  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此僅カナ減税ヲヤッテ、之デ  
アノヤウナ救護法ノ爲ニ競馬法ヲ改正スル  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此僅カナ法案デアルケ  
レドモ、法案ガ法案デアル、如何ニモ不完  
全デアル、其結果確カ此演壇デ大藏大臣ガ  
所デ重ネテ居ル、財源ガ無イト云フテモ餘り  
ヒドイデヤナイカ、此僅カナ法案デアルケ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、既ニ人民  
ガシテ居ルト同ジ營利事業ヲ國ガシテ居ル  
ノデアルカラ、營利事業トシテハ土地ヲ  
ドウシテモ是ハ先進國ガ皆ヤッテ居ルヤウ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、既ニ人民  
ガシテ居ルト同ジ營利事業ヲ國ガシテ居ル  
ノデアルカラ、營利事業トシテハ土地ヲ  
ドウシテモ是ハ先進國ガ皆ヤッテ居ルヤウ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、實ハ之ニ手數ヲ掛  
ケテモ手數料ダケモ入ラヌカモ知ラヌ、斯  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガ何故、之ヲ是マデ能ウシナカタカ、能  
ウシナイト云フモノハ、實ハ之ニ手數ヲ掛  
ケテモ手數料ダケモ入ラヌカモ知ラヌ、斯  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガアタガ、ソレハ今日餘計ナコトデスカ  
ラ申上ガナイ、先ヅアレナレバ差向キハ宜  
シウゴザイマセウ、井上サン、又陸奥サン

ガ農商務大臣トシテ、斯ウシタナラバ、地  
方ノ爲ニ宜カラウト言フテ、所謂地方ノ財源  
ノ爲ニ盡力サレタコトガアルガ、例ヘバ官  
林官有地取調委員ヲ組織シテ、私方而モ委  
員デ居リ幹事ヲシテ、御料局、内務省アタ  
リノ局長ヲドハ皆一緒ニナッテ委員ニナッ  
テ、取調ベテ幸ニ私ガ幹事デアッテ、スカ  
レハサウ云フコトヲ報告ヲシ  
コトデアル、且ツ其事ハ私ガ聞イタカラ直グ  
止メサセチャタ、是ハ出來ナイ、當時ノ農  
商務大臣ハア、サウカ、ソレトハ知ラナカッ  
タト云フテ流石ニ井上サンデアル、直グ分ッ  
テビシヤット止メテシマッタ、ソレダカラア  
ナタノ御氣遣ヒノ點ハナイ、而モ一大臣ガ  
斯ウ言、タカラ、一大臣ガスウシタカラト云  
フヤウナコトデ、國家ノ森林經濟ノ根本的  
ニ破壊シテシマフト云フヤウナ法律ヲ出シ  
テドウシマスカアナタ、サウデスカ、ドウ  
シタラ宜シウゴザイマスカ、撤回ヲシテ農  
商務省ニ御渡シナサイ、其以上ハ私ガ居リ  
マスカラ改案シテ出セマスカラ……サウ  
デスカ、ソレデヤサウシマセウ、斯ウ云フ  
コトニナッテ、直グニ法制局長官平田君ニ言  
ウテヤダ、ソレハ幸ニ撤回ガ出來マシテ、  
農商務省ニ引繼イデ……其時ニ私ノ建議モ  
一緒ニク、付イテ居リマシタガ、惜シイ哉、  
先ノ大震災デ其書類ハ確カ燃ケタヤウデゴ  
ザイマスガ、併シ之ガ爲ニ原敬ト私ハ絶交  
シタヤウナコトマデ起テアノデス、サウ云フ  
ヤウナ經緒ガアルノデス、テ現大藏大臣ハ  
ドウ云フヤウニ之ニ御考ヲ持テ居ラツ  
シヤルカ、之ヲ伺ヒタイ、即チ立木ヲ毛上ト  
シテ取扱テ、森林ノ土地ダケフ不動産ト視  
ルト云フコトガ、從來ノ大藏省ノ遺リ口デ  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此僅カナ減税ヲヤッテ、之デ  
アノヤウナ救護法ノ爲ニ競馬法ヲ改正スル  
ノデセウ、今回モ亦此演壇デ私ノ前ニ、多  
數ノ議員ガ、此僅カナ法案デアルケ  
レドモ、法案ガ法案デアル、如何ニモ不完  
全デアル、其結果確カ此演壇デ大藏大臣ガ  
所デ重ネテ居ル、財源ガ無イト云フテモ餘り  
ヒドイデヤナイカ、此僅カナ法案デアルケ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、既ニ人民  
ガシテ居ルト同ジ營利事業ヲ國ガシテ居ル  
ノデアルカラ、營利事業トシテハ土地ヲ  
ドウシテモ是ハ先進國ガ皆ヤッテ居ルヤウ  
ニ、此大キナ財源ト云フモノハ、實ハ之ニ手數ヲ掛  
ケテモ手數料ダケモ入ラヌカモ知ラヌ、斯  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガ何故、之ヲ是マデ能ウシナカタカ、能  
ウシナイト云フモノハ、實ハ之ニ手數ヲ掛  
ケテモ手數料ダケモ入ラヌカモ知ラヌ、斯  
トシテ稅源トシテ置カナケレバナラヌ、政  
府ガアタガ、ソレハ今日餘計ナコトデスカ  
ラ申上ガナイ、先ヅアレナレバ差向キハ宜  
シウゴザイマセウ、井上サン、又陸奥サン

ナ、斯ウ言フ方ガアルカモ知レナイ、ソレハ仕方ガナイ、セナケレバセナイマデノ話、官吏ガ澤山置イテアル、官吏ガ此森林ヲ取扱フ費用、之ヲ差引イテ、其官吏ハ年ガ寄リヤ恩給マデヤラナクチヤナラヌカラ、ナカニ大變ナ金ガ掛カルト殆ド有ルカヲ差引イタナラバ、儲テ森林ノ收入ハ僅ナモノデアリマス、サウスルト一段當リノ收入ト云フモノハ民林ニ比ベルト殆ド有ルカ無イカ分ラヌヤウナ、誰カ頻ニ蚊ノ涙ト云フコトヲ言テ居ラレルガ、蚊ノ涙ノヤウデアルカ、モット卑シイ譬喩ヲ以テ言フナラバ、蚤ノミタヤウナモノニナルカモ知レナイ、之ニ對スル政府ノ御所見ハ如何、原則トシテハ矢張リ課稅ノ性質ヲ帶ビテ居ルモノデアルカラ、之ニハ私ハマダ進ンデ言ヒタイコトガアルガ、ソレハ今日ハ控ヘテ置ク、マダ大キナ財源ガアル、ソレカラ森林稅ト云フモノハ政府ハ御考ヘニナツテ居ラナイノデスカ、明治六七年、確カ森林ノ稅ハ地租改正ノ時ニ定メラレタ、併シ今日ハ所ニ依ニテ高イモアリ、低イモアル、是ハ頗ル不適當ナ取扱ニナツテ居ルノデス、何レニシテモ森林ヲ利用スルト云フコトハ、ドコマデモ取ルベキ租稅ハ取ツテ、利用ハ十分ニ利用サセルト云フ途ヲ執ラナクチヤナラヌ、其策ヲ施サナクチヤナラヌ、ドウモ稅ガ少イカラスンナモノハ打ヤテ置イテモ宜シイ、斯ウ云フヤウニナリマシテハ、町村其他公共團體ノ有ツテ居ル森林ヲ首メ、個人ノ有ツテ居ル森林ハ非常ニ大キナモノデゴザイマスガ、其森林ト云フモノハ唯土地ニ昔稅ヲ賦シタ、恐ラクハ斯ウ云フコト将来ニ於テ森林稅ト云フモノヲ持ヘルト云フ御積リデアルカ、是ハ何時マデモ此儘デ置クノデアル、斯ウ云フ御考デアルカ、之ヲ承リタイ……

○議長(公爵徳川家達君) 高橋君……  
○高橋城也君 私が先ニ蚤ノ涙ト言ハウト  
思ウテ、ウカリ——ト言ヒマシタガ、是ハ  
取消シマス、是ハ私ノ言ヒ損ヒデス、大變  
ニ長イコト演壇ヲ塞ガタノニ、實ハ今時計ヲ  
ヲ見テ初メテ氣ガ付キマシタ、私ハドウモ  
頭ガ惡イモノデスカラ、遂ニ心付キマセヌ  
デ、今ノヤウナコトヲ言ツタリ、或ハ時計ヲ  
見損ツタリシテ相濟ミマセヌガ、何レ此御答  
辯ガゴザイマシタラ、之ニ對シテ、今度ハ  
詳シク伺フコトニナルカモ知レマセヌ、再  
質問或ハ三質問、四質問ニナルカモ知レナ  
イ、又私ノ頭デゴザイマスカラ、例ノ羊ノ  
頭ト云フ奴ハ極メテ鈍イモノデス、ドウカ  
御答辯モ能ク此羊ノ頭デモ分ルヤウニシテ  
戴キタイト思ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 只今高橋君ノ用  
ヒラレマシタ言葉ハ同君ヨリ幸ニ取消サレ  
マンテ、誠ニ議長ハ欣ンデ居リマス、申上  
ゲルマデモゴザイマセヌガ、本議場デ御用  
ヰニナル言葉ハ成ルベク御注意ヲ願ヒタイ  
ト存ジマス、幾ラ取消サレマシテモ、一度  
申述ベタコトハ諸君ノ耳ニハ残ツテ居ルノ  
デアリマスカラ、是ダケ申上ゲテ置キマ  
ス、議事ノ都合上少シ早ウゴザイマスガ休  
憩ヲ致シマス、午後ハ一時三十分ヨリ開會  
イタシマス。

午前十一時五十二分休憩

午後一時四十八分開議

○議長(公爵徳川家達君) 書記官ヲシテ報  
告ヲ致タサセマス

〔小林書記官朗讀〕

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ午後ノ會  
議ヲ開キマス、茲ニ御諸リヲスルコトガゴ  
ザイマス、本日午後零時二分、内親王殿下  
御誕生アラセラレタル趣キ、宮内大臣ヨリノ  
御牒ニ接シマシタ、誠ニ慶賀ノ至リニ堪ヘ  
本日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ  
取引所稅法中改正法律案可決報告書

○議長(公爵徳川家達君)　全會一致ト認メ  
○議長(公爵徳川家達君)　井上大蔵大臣ガ  
發言ヲ求メラレマシタ  
〔國務大臣井上準之助君演壇ニ登ル〕  
○國務大臣(井上準之助君)　午前中ノ高橋  
琢也氏ノ御質問ニ對シテ御答ヲ致シマス  
ガ、順序ハ少シ違ヒマスケレドモ、第三ノ  
御質問ノ賃貸價格ノ調査ニ付テ種々ノ御質  
問ガゴザイマシタカラ、賃貸價格ノ調査ノ  
事ニ付キマシテ一應申述ベマシタナラバ、  
大體御答ニナルカト思ヒマスカラ、少シ順  
序ハ狂ヒマスケレドモ、サウ致シタイト恩  
ヒマス、賃貸價格ニ依テ地租條例ヲ改正シ  
ヤウト云ヒマスコトハ、大分前カラノ議論  
デアリマシテ愈、之ヲ決シマシタノヘ大正  
十五年ノ議會デアリマス、土地賃貸價格法ト  
云フモノガ議會ヲ通過イタシマシテ、大正  
十五年四月一日ノ地租ヲ負擔シテ居ル總テ  
ノ日本全部ノ土地ニ付テ賃貸價格ヲ調査ス  
ル、斯ウ云フコトニ決マリマシテ、千万圓  
ノ豫算ヲ取リマシテ二箇年間ニ日本全國ニ  
亘リマシテ調査ヲ致シマシタノデアリマ  
ス、其調査ノ仕方ニ付キマシテハ先刻高橋  
氏ガ舉ダラレマシタヤウニ、例ヘテ見レバ  
田地田畠デモ其向キニ依テ違フ、或ハ針葉  
樹ノアル水ノ流レテ來ル所ハ違フ、各種ノ  
モノニ付キマシテ區域ヲ定メマシテ、サウ  
シテ此賃貸價格ヲ調査イタシマシタノデア  
リマス、宅地ノ賃貸價格調査ノ如キハ有リ  
ト有ラユル方便ヲ用キマシテ、昨日森田君  
ノ御質問ニモ御答ヘ致シマシタヤウニ、宅

地主同様市街地モ、其宅地ノ價値ニ付テ等級ヲ分ケマシテ、サウシテ之ヲ調ベタノデアリマス、二箇年ニ亘リマシテ日本全國ノ稅務署ノ下ニ多數ノ人員ヲ使フテ之ヲ調查イタシマシテ、調査ノ出來マシタ所デ、サ日本全國ニ土地貨貸價格調査委員會ト云フモノヲ設ケマシテ、其委員會ニカケマシテ、其土地ノ最モ詳シ人ヲ委員ニ選定シテ、サ方ノ議決ヲ經テ、サウシテ出來上ダノデアリマス、デアリマスカラ先刻御話ノヤウナ是ハ調査ヲスルノデハナノイデアリマシテ、二年ニ調査ガ出來テシマッテ、當リ前デアリマスレバ昭和三年カラ之ヲ實行スルコトニナツテ居タノデアリマス、然ルニ先刻高橋氏ガ擧ガラレテ、指摘サレタ其間ニ地租委讓ノ問題ガヨコニ入テ來マシテ、地租委讓ノ問題ノ爲ニ此貨貸價格ニ依ル地租法ノ改正ト云フモノガ今日マニ延ビテ居リマシタノデアリマス、昨年ノ春ノ議會ニ實ハ提案スルコトヲ決メマシテ、當初ノ大藏大臣ノ財政演説ニモ其事ヲ申上ゲタノデアリマスガ、解散ニナリマシテ、昨年ソレヲ提案スルニ至ラナカツタノデアリマス、然ラバ賃貸價格調査ト云フモノノ大體ノ骨子ヲ申上ゲマスト、日本ノ地價ハ……地價ト申シテスカ、地租ハ時ガ經テ居ルト云フコトト、ソレカラ經濟狀態ガ非常ニ違テ居ルコトト、ソレカラ高橋氏自ラガ御擧ニナリマシタ只今ノ地租條例ノ出來タ時ニ、當初カラ地方ニ依テ不公平ガアツタ例ヘバ擧ゲラレマシタ鹿兒島ガドウトカ、何處ガドウトカ云フヤウナ不公正ガアツト云フコトヲ認メマシテ、成ルベク早ク地租條例ヲ改正シヤウト云フコトデアリマス、地租條例ヲ改正シマス根本ノ趣旨ハ、地租ノ總額ヲ變ヘナリ、地租ノ總額ガ六千七八百萬圓年々納メテ居リマスガ、其高ハ一文モ變ヘナイ、サウシテ其申デ只今ノヤウナ時ガ經タ、經

濟状態ガ違ツタ、元カラ多少杜撰ナコトガア、  
アツタカラ、之ヲ公正ニ負擔ヲ圖ラウト云  
フコトデアリマスノデ、ソレデ地租ハ大體  
ニ殖エナイ法案ニシテ、此負擔者ノ公平ナ  
コトヲ目的トシテヤッタノデアリマス、ヤリ  
マシタ結果ガ昨日説明申シマシタヤウニ、  
市街地ノ宅地ニ於テ五百万程負擔ガ重ク  
ナツテ

〔副議長公爵近衛文麿君議長席ニ著ク〕

地方ノ……地方ト申シマスカ田畠ニ於テ同  
額廉クナル、斯ウ云フコトデアリマスガ、  
ソレヲ減税イタンマス爲ニ地方ニ於テ極ク  
ザット數字ヲ申シマスト、千五百万圓程ノ田  
畠ガ減税ニナツテ、市街宅地デ五百万圓ノ增  
稅ニナル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデア  
リマス、ソレダケノコトデアリマシテ、此一  
番當初ノ御質問ノ所ニ移リマスガ、ソレナ  
ラバ此賃貸價格ニ依ル地租法ノ改正ハ昭和  
六年度カラ實行スルト云フガ、ドウシテサ  
ウ云フ風ノ便利ニ實行ガ出來ルカ、何時カ  
ラドウナルカ、斯ウ云フ御質問デアリマシ  
タガ、豫算ノ上ニモ經費ガ請求シテアリマ  
スガ、百七十万圓ノ金ヲ以チマシテ議會ヲ  
通過イタシマシタラバ直ニ稅務監督局ノ者  
ヲ使用イタシマシテ十一月ノ一日マデニハ  
承知ノ如ク十一月一日前ニ納期ノ參リマス  
モノガニツ程アリマスカラ、ソレハ十一月  
以後ニ延バシテ置キマス、サウシテ四月カ  
ラ十一月一ペイニ掛ケテ御取計ラヒヲ致シ  
マス、併ナガラ只今申上ガタ如ク賃貸價格  
ノ調査ハモウ全部完結シテ居ルノデアリマ  
シテ、之ヲ先刻申シマシタ土地臺帳ニ賃貸  
價格ヲ書キ載セレバ宜イノデアリマスカ  
ラ、ソレダケノ月日トソレダケノ金額ガア  
レバ十分間ニ合フ積リデ居リマス、ソレカ  
ラ然ラバ賃貸價格ノ調査ハ昭和二年マデニ  
終、タノアルカラ、其後ノ經濟状態ガ非常

ニ違テ居ルカラ非常ナ不公正ニナリヤセ  
スカ、斯ウ云フ御尋ニナリマスガ、昨日モ  
森田氏ニ御答へ致シマシタヤウニ、成程昭  
和二年ト今日ハ經濟上達テ居リマス、併ナ  
ガラ賃貸價格ヲ調査シテ、地租ヲ決メマス  
根本ガ六千七八百万圓ノ租稅ハ變ヘナイヤ  
ウニシテ、其間ノ負擔ノ公正ヲ圖ルト云フ  
コトデアリマスカラ、從テ新シイ稅ヲ設ケ  
タ譯デモナケラネバ何デモナイノデアリマ  
スカラ、經濟上ノ狀態ガ全體ニ調子ガ變テ  
、全體ガ今日下ガシテ居ルト見レバ、其  
負擔者ノ間ニ不公平ハナイ積リデ居リマ  
ス、更ニ農村ノ成程米ガ下ガリ、田地田畠ノ  
時價ハ餘程下ガシテ居リマス、併ナガラ今日  
ノ賃貸價格ノ調査ハ大部分ト申シマスト、  
小作地、小作料デアリマスガ、同時ニ市街  
地ノ宅地ノ時價モ下ガリ、種々ノ市街地ニ  
於キマス狀態モ變テ居ルカラ、兩者ノ間ニ  
エライ不釣合ガ生ジタトハ考へテ居リマセ  
ヌカラ、從テ是デ宜イト、斯ウ考へマスト  
同時ニ、是マデハ數十年間地租條例ハ改正  
ガ出來ナカッタノデアリマス、今度ハ大體中  
シマスト、十年毎ニ賃貸價格ノ調査ヲシテ、  
ソレデ經濟界ノ變遷ニ應シテ、此地租ノ負  
擔ノ不公平ノナイヤウニシヤウ、斯ウ云フ  
コトデアリマス、只今申シマス如ク、昭和  
三年ニ實行スベキモノガ昭和六年マデ延ビ  
マシタカラ一番最初ノ賃貸價格ノ調査ハ繩  
上ダマシテ、昭和十三年ニ致スコトニ此法  
律デ決メテ居ルノデアリマス、ソレデモウ  
一ツ附加ヘテ置キマスト、先刻高橋氏ガ舉  
ガラレマシタ日本全國ニ擴ガシテ居ル、是マ  
デ地租條例ニ人ガ指摘シテ非常ニ不公平  
ダ、地方ニ依テ非常ニ當初カラ不公正デア  
ルト云フヤウナモノハ賃貸價格ノ調査ノ結  
果、明カリ訂正サレテ居リマス、是マデ非  
常ニ安カッタ思フモノハ割合ニ上ガシテ  
居ルテ、ソレカラ高カッタ思フモノハ割合  
ニ上ガシテ居ラヌト云フヤウナ風ニナシテ、賃  
貸價格ノ調査表ヲ各府縣別ノヲ御覽下サイ

マスト、ハキリサウ云フ所ハ現ハレテ居ル  
次第デアリマス、ソレカラモウツ附加ヘ  
テ置キマスガ、先刻地租委譲ノコトノ調査  
ガ出来テ居タ候ダ、今度地租法ヲ改正スル  
ニ付テモ、其事ヲ比較研究シタカドウカ、  
勿論比較研究ヲ致シマシテ、サウンシテ地租  
法ノ方が適當デアル、斯ウ云フコトヲ考へ  
マシタ結果デアリマス、私ハ今記録ニ依リ  
マセヌカラ、果シテ多少ソコノ程度安違ブ  
カモ知レマセヌガ、地和委譲ヲ致シマシテ  
モ、地方ニ於キマシテハ矢張リ賃貸價格ニ  
依テ地租ニ代ル收入ヲ圖ラウト云フコト  
ハ、當然アノ地租委譲ノ場合デモ考ヘテ居  
タノデアリマス、從テソレノ適否、便蓄ド  
モ、地方ニ於キマシテハ矢張リ賃貸價格ニ  
云フ議論ハアリマセウケレドモ、賃貸價格  
マス、ソレカラ序デアリマスガ、先刻度ニ  
モ、ソレヲ實行スルト云フコトハ當然考ヘ  
タレテ居タヤウニ私ハ記憶イタシテ居リ  
マス、ソレカラ御擧ゲニナリマシタ國有財產法ガ制定セラ  
レマシタ結果ト致シマシテ、擧グラレマシ  
タ地租名稱區別ト云フモノハ、此頃デハ全  
ク成程空文ニナツテ居リマス、併シマダ正式  
法ハ國有地及御料地ニハ適用ガゴザイマセ  
ニハアノ事柄ハ廢止サレテハ居ラヌノデア  
リマス、ソレカラ御承知ノ如ク國有地ト御  
料地ハ此地租法以外デゴザイマス、此地租  
法ハ國有地及御料地ニハ適用ガゴザイマセ  
ヌ、從テ先刻色々御話デアリマシタコトハ、  
私方拾上ゲテ御答ヘ致シマスト、成程官有  
林或ハ國有ノ原野ト云フモノヲ民間ニ貸シ  
テ居ルノモアリマス、併シソレカラ金ヲ取  
テ居リマスガ、是ハ只今申シマス如ク地租  
法ノ適用ヲ受ケヌゾデアリマシテ、全ク是  
ハ貸地デアリマス、租稅ニ非ズシテ貸地ノ  
貨料ヲ取テ居ルト云フノデアリマス、ソレ  
カラ國有ノ林野ニ租稅ヲ掛ケタナラバ非常  
ニ稅ガ餘計取レル譯デヤナイカ、其方ニ伺  
トカ改正ヲシタナラバト云フ御考デアリマ  
シタガ、御尤デアリマス、今日ハ國有林ハ  
御承知ノ如ク農林省ノ所管デアリマシテ、

森林收入ト云フモトイアノ國有林カラ學ゲテ居リマス、年々少い時モ四千万圓、多い時ニハ五六千万圓ノ收入ガ國家ニ這入テ來テ居リマス、從テ此國有林カラ參リマス收入ハ相當ニ這入テ居ルト思フノデアリマス、ソレカラ先刻國家ノ國有財產ノ稅ヲ掛ケルカ否ヤト云フヤウナ御話モアリマシタヤウデ少シ誤解デアタカ知レマセヌガ、サウ云フ風ニ承テ居タノデアリマスガ、國稅ト致シマシテ森林稅ヲ掛ケルト云フ考ハゴザイマセヌ、國有林ニ租稅ヲ掛ケル必要ノナイコトハ、御承知ノ如ク今日ノ状態デ行キマスレバ、國ガ國ニ稅ヲ掛ケヌコトハ當然デアリマスガ、民有地ノ森林稅ト云フ御話デアタラウト思ヒマスガ、其稅ヲ掛ケル考ハアリマセヌ、地方稅ト致シマシテ、ドヨノ縣デアリマシタカ、奈良縣ガドコカト思テ居リマスガ、地方稅トンシテ森林稅ヲ掛ケタイ、斯ウ云フヤウナコトノ相談ニ興クコトハ、内務省デアリマスサウデスガ、地方稅トシテモ森林稅ハ掛ケナイト云フコトデ、是ハ許可イタシマセヌコトノ過去ノ歴史ガゴザイマスカラ、ソレハ申上ゲテ置キマス、ソレカラ保安林ハ尙故免租スルカ、是ハ保安林ニ對シマシテハ公益ノ爲ニ相當ナ制限ヲ付シテ居リマス、御承知ノ如ク保安林ハ自ラノ勝手ニ木ヲ伐ルコトハナラヌ、斯ウ云フ制限ヲ置イテ居リマス、即チ私有財産ニ對スル公益ノ爲ノ制限ニアリマカラ、其意味ニ於テ保安林ニ對シテハ免租ヲ致シテ居ルヤウダガドウカト、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、只今ノ所、都合好ク運行ガ出來テ居リマスノデ、今日ノ所管其モノヲ直ニ變ヘル考ヲ致シテ居リマシタイ考ヲ持テ居ルヤウダガドウカト、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、ドウ云ト、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、立派御立場カラノ御質問カ知リマセヌガ、立

木ハ矢張リ其土地ニクリ附イタモノトシ  
見事居リマスヤウデス、併ナガラ此問題ハ  
別ト致シマシテ、森林經營ニ付キマシテハ  
高橋氏ノ言ハレル如ク所謂經濟的ノ見地カ  
ラシテ國有ノ森林ト云フモノハ經營イタシ  
テ居リマス、稅ヲ取ルバカリノ目的デナイ  
ノデアリマス、森林ノ造林植林改善等ニ付  
テハ少カラザル金ヲ掛ケテ居リマシテ、此  
點ニ付テハ先刻高橋サンノ言ハレル所謂經  
濟的見地カラ經營シテ居ルト申上げテ宜シ  
ウゴザイマス、ソレカラ山林ノ賃貸價格ヲ  
評價イタシタ場合ニハ其山林ニアリマス木  
ノ種類、即チ杉デアルカ、檜デアルカ、如何  
ナル種類ノ本ガ植ワツテ居ルカト云フコ  
トハ、賃貸價格ヲ調查イタシマス場合ニハ、  
當然考慮ノ中ニ這入ッテ居ルノデゴザイマ  
ス、ソレカラ高知縣ノ御話ノ切替烟或ハ燒  
烟トカ云フモノガアリマシタガ、之ヲ擧ゲ  
マシテノ御質問デアリマシタガ、是ハ矢張  
リ賃貸價格ヲ調查イタシマス場合ニハソレ  
論是モ調査シテアリマス、サウシテ御尋デ  
アリマシタ其面積ハ三十二万千三百十三  
町、今度ノ賃貸價格デ調査シタ中ニソレ  
ダケ這入テ居ル次第デアリマス、大體御答  
へ致シマシタ積リテアリマスガ何カ又不足  
ガゴザイマシタラバ、御指摘ヲ戴イテ答辯  
イタシマス

スル純粹ノ徵稅費ダケデモ相當ニ金ガ掛カラ、是等ノ費用ヲ引去テドレダケノ純收入ガアルカ、ドレタケガ眞ニ減稅ニ當ル、地方ノ負擔ヲ輕減シテヤルト云フコトガ出来ルノカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネシタ、ソレニ向テヤ昨日モ今日モ答辯ヲ避ケテ居ル、一番大事ナコト私ハ見ル、ドウカ是ハ更ニ申上ゲルカラ御答ヲ戴キタイ、ソレカラ賃貸價格ト云フモノハ既ニ大正十五年取調ヲシテ居ル、二年掛カツテ居ル、斯ウ言ハレル、ソレカラ今日ハドノ位ノ月日が過ぎテ居リマスカ、況ヤ當時ト今日トノ土地ノ價ノ相違スルコトハ先刻私ガ申上ゲタカラ、是ハマサカ御頭ニナイコトハナカラウト思フ、之へ對シテ、今回賃貸價格ヲ調べタカラ之ニ依テヤルノデアルガ、地租ノ總額ハ舊來ノ額ニ違ヒハナイ、ソレヘ向テ何割減ズルカラ減稅ニナルノデアル、斯ウ仰シヤルヤウニ聞エル、ソレナラバ何ニモ進ンデ新シイ法律ヲ出シテ、大變ナ手數ヲ掛けテ賃貸價格マデモ調べテ減稅ヲナサル必要ハナイト思フ、既ニ調査ヲシテ賃貸價格ハ現在ノ實際ヤツテ居ル賃貸價格ト云フモノヲ見テ、之ニ對シテ地租ヲ減ズルト、斯ウ云フコトデアレバ、隨分大キナ額カ減ジ得ラレルノデアラウト私ハ思ノ、是デハ大變ニ減ズルト云フヤウデアルガ、實ハ舊來ノ稅額ニ對シテ六千餘万圓、ソレヲ是ダケ減ズルノデアル、是デ以テ澤山ナ話、是ダケノ法律ヲ出シテ賃貸價格ヲ調べ、而モソレハ二年モ掛カツテ調べタモノガアルカラソレニ依テヤル、斯ウ言ハレル賃貸價格ハ實際今日ノ賃貸價格デハナイヤウニ思フ、夙ニ先年調ベタ賃貸價格ノ如キハドコヘカ行ラシマッテ居ル、書面ハ残シテ居ルダラウケレドモ、賃貸價格其モノハ、大正十五年昭和一年二年ト云フ時ノ賃貸價格ト、昭和六年ノ賃貸價格ト是ハ違テ居ル、大變ニ違テ居ルト云フコトダケハ、今日ノ不

況ノ事情ヲ先刻モ申上ゲマシタガ、ヨク井  
上氏ハ御承知ノ苦デアル、然ルニ賃貸價格  
ニ依シテ今公平ナ價万出ル、斯ウ……人民ハ  
是デ満足スルダラウト、斯ウ云フ御考ヘカ  
モ知レマセヌガ、實ハ本當ノ賃貸價格デヤ  
ナイ、今日トシテハ嘘ノ賃貸價格デアル、  
サウスルト之ニ國民ガ満足スルデセウカ、  
恐ラクハ満足シナイグラウト思フ、私ハ折  
角現政府ハ昨年既ニ是ガ出シタカッタ、所ガ  
議會ガ解散ニナッテ、其結果今回出サレタ  
ト、斯ウ云フ、其間ニ一ツ議會ガゴザイ  
マスヨ、議會ガ解散ニナッタ後ニ第五十八  
議會ト云フ特別議會ガアッタコトハ隨力  
御忘レデハアルマイ、何故井上氏ハ此際ニ  
出サレナカッタノデアルカ、私ニハ分ラナ  
イ、ソレハ臨時議會デアルカラ差控ヘタノ  
ダトスウ仰有ルカモ知レナイ、所ガ一日一  
日ト日ガ經ツ程、賃貸價格ヲ取調べタ元ノ  
調査書ト云フモノハ徽ガ涌イテ來ルノデス  
ヨ、段々徽菌方固マッテ來ルノデアル、其  
腐、タモノヲ以テ來テ、之ヲ如何ニシテ今日  
ハオ使ヒニナラウト云フノデアルカ、國民  
ハソレデ満足シマセウカ、私ハ満足シナイ  
ト思フ、折角新法律ガ出來テ、之ニ依テ新シ  
イ賃貸價格ヲ調べ、サウシテ適當ナル賃貸  
價格ヲ標準トシテ定メラレタ地租ナレバ、  
國民ハ承服スルデセウ、今日既ニ嘘ノ賃貸  
價格デアル、而モ今回之ヲヤルト、十年ノ  
後デナケラニヤ改正ガ出來ナノデセウ、  
サウスルト又十年……左様十年ナラマダ宣  
イカモ知レナイガ、モウ十年、二回目ニナ  
ルト私ハ此演壇ニ立チ氣ネルカモ知レナイ、  
マダ百四ツヤ五ツヂヤ倒レヌ積リヂヤアル  
ケレドモ、ソレハ少シ前途ガ遠イカラ、先  
キノコトハ分リマセヌカラ、ドウシテモ今  
日推測ノ出來得ベキダケハ推測シテ豫メ申  
上ゲナクチヤナラヌ、賃貸價格ヲ御調べニ

ナツタ、古イモノデモ新シクシテ御持チニナツタ、宜シイ、ソレダケデ以テ、唯是マデノ稅ノ幾分ヲ賃貸價格ニ依テヤルノデアルテ、外ニ變リヘナイノデアルト、斯ウ云フコトダケヲ國民ガ知レバ、満足スルカ不満足ヲ表スルカ、是ハ分ルデアラウト思ヒマス、私ハ深クハ斯様ナコトヲ申サナイ、ソレカラ保安林ハ公共ノ爲ニ設ケテアルモノデアル、所謂國土保安ノ爲ニソレハ設ケテアル、私少シバカリ森林ノコトヲ知テ居リマスカラ、此位ノコトハ分テ居ルノデス、併シ保安林ト云フモノハニツアリマスヨ、禁伐林ト云フモノガアル、普通保安林ト云フモノガアル、禁伐林ハ誠ニ僅カナモノデアルカラ、無論森林法ヲ捨ヘル時ニモ其積りアルコトガ出来ナイ、ソレ故ニ此租稅ヲ省ク、即チ此租稅ヲ掛ケルト云フコトハ不當デアルカラ、是ハ伐木ヲ禁止シテ居ルカラ利用スルコトガ出来ナイ、ソレ故ニ此租稅ヲ省ク、ニモ民有林ニモ町村林ニモ社寺林ニモアルノデス、併シ保安林ナルモノハ伐木年度方少シ延ビルト云フ……、唯是ハ針葉樹ナレバ、斯クスカ、闊葉樹ナレバ、斯ククデアル、而カモソレガ喬林デアル、中林デアル、矮林デアルト云フト又違フノデス、然ルニ課稅ノ標準方總ニ正當ニヤラネバナラヌトスレバ、少ク利用スルモノニハ少イ割ノ稅ヲ掛カリ、大キク利用スルモノニハ大キナ稅ガ掛カルト云フノガ當然デヤナイカト思フ、ナゼナレバ、其收入ニ對シテ其幾分ノ租稅ヲ取ルト云フコトデナクテハナルマイト思フ、是ハドウデアルカ、又官有地ニアガザイマス、全部民木デアルノデス、是ル土地ヲ利用スル部分林ノコトヲ私ハ申上ゲマス、部分林ニ付テハ官有林ノ中ニアルモノデアル、見續山ノ如キハ矢張リハ官地デゴザイマス、全部民木デアルノデス、是モ同ジヤウナ御取扱ヒ、總テは掛ケナイノデアル、斯ウ仰シヤルノデアラウト思フ、私ガ例ヲ澤山出シテ一々伺ツタケレドモ、御忙ガシニ爲デアルカ、極メテ簡單ナ

御答辯、簡單ナラマダ結構、簡單ダケナラ  
マダ結構ダガ私方同々タコトヲ皆御答ヘニ  
ナラナイ、高知縣ノ切烟ヲ燒烟、斯ウ仰シ  
ヤル、ソレハ私ノ間キ損イカモ知ラヌ、高  
知縣ト申上ゲナイ、全國ナンドカラ是ハド  
ウ云フ御考ヘデ仰シヤルコトカ、私ニ  
知縣ニハ寧ロ少イグラウト思フ、燒烟切烟  
ノコトヲ御承知アルカ知ラヌ、或ハ新墾地、  
是等モ御承知アツテ仰シヤルコトカ、私ニ  
ハ解ラヌ、而カモ是ニハ稅ヲ掛ケルト仰シ  
ヤル、サウスルト燒烟切烟ハ官地ニアツテモ  
稅ヲ掛ケニナル官林中ニアツテモ稅ヲ御  
持ケニナル、一方デハ國有林官有地ニアル  
モノニハ稅ヲ掛ケヌト仰シヤル、サウシテ  
燒烟切烟ニハ掛ケルト仰シヤル、是ハドウ  
云フノカ、是ハ明カリニ御答ヘラ戴キタイ、  
ソレカラ井上氏ハ國有林ト云フモノ、是ハ  
稅ヲ掛ケナイノデアル、ソレハ尤モデアル、  
私ノ説ガ尤モデアル、稅ハ掛ケナイノデアル  
、掛ケナイヤウニナツテ居ル、ソレモ私ガ方  
能ク知テ居ルカラ、ドウ云フモノデ之ニ  
對シテ御考慮ニナラナイカ、是ハドウナサ  
ル御積リカト、現ニ林制ノ最モ能ク整タル  
相ノ最モ盛ナ且ツ私ガ先ニ演壇テ申シタ經  
済主義デアル、理財主義デナイ歐羅巴ノ大  
國、就中獨逸ノ如キ、租稅ハ國有林ニ掛ケ  
ルノデアル、租稅ハ掛ケルノデアルガ、租  
稅ノ調べモゾレデアルカラスル、租稅ノ調  
べモスルガ、併シ何レ國庫ニ入ル金デアル  
カラ、兩方ノ手數ヲスルト云フコトハ不得  
策、ソレ故ニ租稅ハ掛ケテモ只國有林收入  
ノ中、是ダケハ稅トシテ、即チ國稅トシテ  
收入スル、ソレハ金デ割當テル、是ダケハ  
森林ヲ利用シタ收入デアル、此事ヲ私ハ言  
タ、元ニ國有林ト云フモノモ保安林デナイン  
以上ハ普通ノ森林、是ハ全ク營利事業デア  
ル、營利事業デアレバ、稅ヲ負擔スベキ筈  
モノモデアルコトハ申ス迄モナイコトデア  
ル、ソレ故ニ私ハ申上ゲタ、所ガ此趣意ガ  
御分リニナラナカツタ見エテ先刻ノ御答

辯テハ官林ハ稅ヲ掛ケナイヤウニナフ居ルゾヨ、國有林ハ稅ヲ掛ケナインダヨト仰セニナ、タヤウデアル、其事ハ私ハ今ヨリ三四十年前カラ承知シテ居ルカラ、別ニソレヲ教ヘテ戴カナクテモ宜イガ、恐ラクハ先刻御話ニナッタコトガ違ツチャ居ラヌカト思フ、又國有林ニ付テ、殊ニ森林ニ付テノ地木ヲ合シタ、即チ土地ト樹木、之ヲ合シタモノガ即チ森林、森林ト云フモノハ一ツノ不動產ニナッテアル、ソレヲ先刻ハ矢張り毛上ノ如タ御話ニナッタ、土地ノ上ニアル木デアル、木ハ木デ處分スル、土地ハ土地デ處分スルトカ云フヤウナ御話デアツテ頗ル暧昧デアツカ、是ハ判然ト伺ヒタイ、ソレカラ森林ガ不動產デアル、上ノ木ハ動產デアルト若シ言フナラバ、動產ノ扱ヒラスルナラバ法律上大變ナコトニナル、ソレデアルカラ殊ニ是ハ全ク森林ハ地木ヲ合シタ不割ノ不動產デアル、木デアレバ、材木ニナッテ來レバ、是ハ別ノコトデアル、生キテ樹木デ居ル間ハ……而モ今日原野ニ樹木ガアル、是ハ取扱ヲ別ニシテ居リマス、元來言フト森林刑法ノ如キハ原野ニ這入テ居ル土地ヲ主トスル所ノ利用ト、サウシテ森林デアツテ森林ノ中カラ伐ル所ノ木ノ利用、是ハ違フノデス、只一般ニ林相ナドランテ居ル原野ガアル爲ニ、現在ノ林相若クハ樹木ノ存在スルノ見テ森林ノ扱ヒニシテ居ル所が多イ、甚シケレバ司法官ノ如キ森林盜伐トシテ取扱ヲスルコトガアル、是ハ普通刑法ニ這入ルベキモノデ決シテ森林法ノ刑罰ヲ當テベキモノデナイ、如何トナレバ森林法ハ混成公法デアツテ、法律ノ根源カラシテ違テ居ル、現ニ日本ノ刑法デハ自由刑、即チ身體ノ刑ト云フモノヲ刑ノ主體トシテ破廉恥罪ノ主體トシテ居ル、併シ森林法ハ寧ロ財產刑ヲ主體トシテ居ルト云ウテ宜シイ、其趣意デ現ニ私ガ各國ノ森林法ヲ調ベテ、日本ノ各藩ノ舊時ノ森林制度、法律ヲ調ベテ、誠ニ日本ノト歐羅巴ノ各國トノ能ク似テ居

ソレ程ニ進ンデ居ルカト思フヤウナ制度ニナッテ居リマス、ソレ故ニ森林法ノ刑法ト云フモノハ此立前ニナッテアルカラ、司法省デモ又法制局デモ、最初ニ日本ノ刑法ニ對シテノ原則トハ違ンテ居ルト云フノデ隨分喧シカツタノデス、画剣デゴザイマシタ、ケレドモ私ハ是ハ提成公法ニアッテ、佛蘭西ハスウナッテ居ル、獨逸ハ斯ウナッテ居ル、伊太利ハ斯ウ云フヤウニシテ居ル、英國ノ印度ハ斯ウシテ居ル、蘇格蘭ハ斯ウシテ居ル、是等ヲ調べテ日本ノ舊藩ノ森林刑法マテ調べマシテ、之ヲ参考ニシテ話シマシタ結果、サウカ、ソレデヤ仕方がナイ、日本ハ一ツ此ナニヲ闢カウ、斯ウ云フコトトデアノ森林法律ヲ皆容レテ吳ラレテ、遂ニ議會へ出シマシテ、議會デモ協賛ヲ得タ譯デアリマス、併ナガラ一度ハ保安林デ壇シイノデアッテ、保安林ハ賠償ヲスル、斯ウ云フコトデ衆議院ヘソレダケ修正ヲサレマシタ、貴族院へ來テ原案ニ復活スルノニハ、自分デ申シテハ甚<sup>タ</sup>相濟ミマセヌガ、非常ナ努力ヲ致シマシタガ、瀧石ニ貴族院ノ諸君デス、國家ノ事ニ於テハ少シモイヤナ御考ヲ持<sup>タ</sup>テ御居デニナラナイ、極メテ公正ナ考ヲ持<sup>タ</sup>テ御居デニナルカラ宜シイ、是ハ政府案ニ復活セラレテ遂ニ兩院協議會トナッテ、幸ニ當時ノ内閣モ亦之ニ同意シテ、私ハ政府委員デアルカラ、當時ノ内閣ガ同意スルト言<sup>タ</sup>チヤオカシイデスガ、其間ニ矢張り妙ナ空氣ガゴザイマシタガ、其時ノ法制局長官ヤ、内閣書記官長ガ非常ナ力ヲ入レテ吳レマシテ、森林ハ到底是デハイカヌ、是ハ農商務省ノ提案通りデナクチヤナラナイ、斯ウ云フコトニナッテ、遂ニ兩院協議會モ貴族院ノ勝利ニナリマシテ、アノヤウナ完全ナ森林法ニナッタノデゴザイマス、ソレデアルカラ森林ノ保安林ノ事ヲ先刻弔上<sup>タ</sup>ガマシタガ、私ハ聊カ其方ノコトヘ知<sup>タ</sup>テ居ル、ソレカラ又府懸知事が森林法ニ依<sup>タ</sup>テ伐木禁止

事ガ自由ノ伐採ヲ許サナイ、斯ウ云フ場合ハ是ハドウナリマスカ、サウ云フ場合ヘ森林法ニ依ラズシテ、府縣知事が公共ノ爲ニ國土保安ノ爲ニ是ハ許サナイ、斯ウ言ツテ伐木ヲ禁ズル、即チ森林產物ノ利用禁止ヲシタ場合、是ハドウナリマスデスカ、其場合ニ對シテハ其地所ノ租稅ハドウナルノデゴザイマスカ、餘リ長クナリマスカラ、先ツはダケノ事ニ付テ再び御答ヲ希望イタシマス

アリマセヌデシタガ、地租が總額ニ於テ減リマス爲ニ徵稅ノ費用ハ寧ロ減リマス、其トカト云ヘバ、地租ノ總額ガ減リマスカラ、從テ總金額ニ對スル割合テ交付金ヲヤリマスカラ減リマスノデアリマス、ソレカラ先刻私ガ切畑燒畑ノ總坪數ヲ申シマシタノハ、アレハ日本全國デ民有地ノ分デアリマス、官林ハ入ッテ居ラヌノデアリマス、ソレガ三十二万三千三百十三町歩アリマス、其以外ニ官林ヲ借入レテ同一ナコトヲ致シマスレバ、是カラ賃貸ヲ官有地ハ取テ居リマス、併シ是へ地租法ニ依ル租稅デハゴザイマセヌ、ソレカラ賃貸價格ノ調査ガ非常ニ古クナッタカラソレヲ此際稅制ヲソレニ依テ改正スルコトハドウカト云フ御話デアリマシタガ、成程昭和二年ニ調査イタシタノデアリマスガ、昭和二年ノ經濟界ト今日ハ變テ居リマス、併ナガラ先刻申シマス如ク、或ル一種ノ財產ニ稅ヲ掛ケルノデハナインデアリマシテ、地租ト云フモノノ稅額ハ變ヘズニ、其中デ負擔ノ公正ヲ圖ルト云フノデアリマスカラ、結果ガ御承知ノ如ク田畠デ下ガッテ宅地デ少シ上ガッタ、然ラバ調査シタ時ト今日田畠ト宅地ノ收入或ハ價格ト申シマスカ、貨貸價格ガ同ジ割合デ下ガッタト致シマシタナラバ、何モ左程無理ナコトモナケレバ、古クナッタカラト言ツテモソレガ用フ足サヌコトハナカラウト思ヒマス、即チ成程、地方ノ田畠ノ地價ハ下ガリマシタ、併ナガラ市街宅地ノ地價モ下ガリマシタ、貨貸價格モ兩様ニ下ガッテ居ル、其下ガリ方ガ、一方ニエラク何カ特別ノ事情デ下ガッテ、一方ニ状态ハ日本全國ニ於キマシテ左様ナ事實ガ舉ツテ來テ居ル、斯ウ考ヘテ居リマス、況

シマシタ、又大宮御所へ參殿イタシマシテ、三條事務官ヲ經由シ、皇太后陛下へ同様ノ御祝詞ヲ言上イタシマシタ、此段御報告ニ及ビマス

○高橋琢也君 簡単デゴザイマス、此席デ御許シヲ願ヒマス

○議長(公爵徳川家達君) 簡単ヲ望ミマス

○高橋琢也君 井上氏ハ本員ノ質問ニ對シテ頗ル冷淡ナ御答辯ヲナサル、私ハ昨日來大分時間ヲ費シテ細カニ伺フタノデアルガ、極メテ簡単ト申シテ宜カラウカ、今陳謝モセラレタ位デアルカラ、御忘レニナックコトハ先刻了解シマシタガ、併シ餘リ不深切デアハゴザイマセヌカ、併シ私ノ質問ニ對シテ特ニサウ云フヤウナ不深切ナ答辯ヲナサルノデハナカラウト思フ、私ヘノ御答辯ニアルトスレバ、如何ニ御深切デナク、下レ程ニ冷淡ニナサツテモ不深切デアテモ、私ハウト思ヒマス、之ヲ聽イタ國民ハ、井上大臣ハエライ深切ナ人デアルト申シマセナルコトハ國民ガ皆聽クコトデゴザイマセウト思ヒマス、申シマセウカ、私カラハ何トモ申上げヌ、御自分ニ今晚ニモ御休ミニナゾタ場合ニユクリ御考ヘニナルト分ラウト思ヒマス、私ノ質問ハ他日機會ヲ得テ更ニ致ス場合ガアラウト存ジマス、今日ハ是デ打切りマス

○議長(公爵徳川家達君) 志水小一郎君ノ登壇ヲ望ミマス

〔志水小一郎君演壇ニ登ル〕

○志水小一郎君 私ノ御尋ハ減税案ト補充計画トノ關係等ニ付テノ疑問デアリマス、先づ第一ニ伺ヒタノハ先日來幾多ノ質問ヲ本議場デ拜聽イタシマシタガ、其中ニハ政府ノ財政計畫ヲ此マ、遂行シテ行フタナラバ、早晚財源ニ不足ヲ感ズルデアラウ、不足ヲ感ズルト云ハシガ如キ御論ガ澤山ア

タノデアリマス、之ニ對シテハ政府ハ強チ  
御是認ニハナリマセナカッタケドモ、悉ク御  
否認ニナックタト云フ風ニモ拜聽セナカッタ  
ソデアリマス、仍テ伺ヒマスノハ此政府ノ  
財政計畫ヲ遂行シマシタナラバ、財源ニ早  
晩不足ヲ生ズル、生ズルデアラウト云フ事  
實ハ政府モ亦御認メニナッテ居ルノデアリ  
マセウカドウカ、是ガ第一ノ御尋デアリマ  
ス、ソレカラ假ニ政府ノ財政計畫ヲ實行シ  
タナラバ、財源ニ不足ヲ生ズル、生ズルデ  
アラウト云フコトニ付テ考へマスルノニ、  
是ニハ甚ダ不可解ニ存ズルコトガアルノデ  
ス、第一減稅計畫ニ付テ考へマスノニ、減  
稅計畫ハ即チ立法事項デアリマス、減ズル  
所ノ稅率ハ法律定マルノデアリマス、ソ  
レカラ其減稅計畫ニ依テ減ズル所ノ金額  
ノ總額ト云フモノハ一億三千四百万圓ト  
同ツテ居ル、德稅率ガ法律デ極ニ、其減ズル  
所ノ稅ノ總額ガ極ツテ居ル、サスレバ立法事  
項ニ依テ其減稅計畫ヲ行ヒマシタカラト  
云々テ財源ニ缺乏ヲ生ズルト云フコトハ無  
ササウナモノデアルト云フノガ私ノ疑問デ  
アリマス、然ルニ政府ハ諸君ノ質問ヲ敢テ  
悉ク御否認ニナル様子モナノデアリマス  
カラ、政府モ亦財源ニ缺乏ヲ或ハ生ズルナ  
ラムト、少クモ御認メニナツテ居ルダラウト  
思フノデアリマスガ、果シテサウデアリマ  
セウカ、ソレナラ其主モナル理由ハ何處ニ  
アルノデアリマセウカ、ソレガ伺ヒタイ、  
ソレカラ財源ニ缺乏ヲ生ズルト云フノハ減  
稅計畫ニ付テデハナイ、却ツテ補充計畫ノコ  
トニ付テデアルト云フ御意見カモ知レヌ、  
ソレニ付テモ尙ホ私ハ不可解ニ存ジテ居リ  
マス、補充計畫ト云フモノハチヤント此頃  
マデニ内容モ極ツテ居リ金高モ極ツテ居ル筈  
デアリマス、ソレニ付テ今ニ至ツテ財源ノ  
トニ付テデアルト云フ御意見カモ知レヌ、  
ソレニ付テモ尙ホ私ハ不可解ニ存ジテ居リ

諸國即チ對手ノ國防ノ狀態ヲ窺テ、其様子ニ依フテ我が國防計畫ヲ議スル、而シテ決シテ遲カラズ、斯ウ云フヤウナ御論ニ基イテ今ニ第二次補充計畫ト云フモノハ内容モ定マラズ、從フテ金額モ亦定マッテ居ナイノデアリマス、其財源ニ或ハ不足ヲ告グルナラムト云フ心配ハ其第二次補充計畫ニ付テアルガ、補充計畫ニ付テモ第一次補充計畫ニ付テハ今日ニ至リ財源ハ不足ヲ告ゲルナント云フコトハナイ筈デアル、サスレバ第二次補充計畫デアルカドウカ、政府ノ御意見ハドノ點ニ存スルノデアルカト云フコトガ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ次ニ伺ヒタイノハ、政府ノ稅源ニ不足ヲ告ゲルデアヌト云フ前提ノ下ニ考ヘマスルト云フト、ラウト云フ御心配ハドノ點ニアリマシテモ、兎ニ角政府ノ財政計畫ヲ遂行スル上ニ於テハ、或ハ稅源ニ不足ヲ生ズルカモ知レタインハ、政府ノ稅源ニ不足ヲ告ゲルデアヌト云フ前提ノ下ニ考ヘマスカドウハ第一補充計畫、第二補充計畫ガアリマスガ、其減稅案ト補充計畫トヲ茲ビニ、政府ハ、遂行サルノ御決心デアリマスカドウカ、ソレニシマシテモ事業ノ性質カラ考ヘマシテモ、補充計畫ト云フモノハ概シテ國防ノ缺陷ヲ生ジタ、其缺陷ヲ補フノガ即チ補充計畫デアル、サウスルト補充計畫ヲ止メテ減稅計畫ノミヲ實行スルト云フコトハナイ筈デアラウト本員ハ考ヘルノデアリスガ、政府ノ御方針モ亦果シテサウデアリマセウカ、補充計畫ヲ止メテ、或ハ補充計畫ヲ後ニシテ、先ヅ減稅計畫ヲ實行スルトナイコトハナイ筈デアラウト本員ハ考ヘルノデアリスマスガ、政府ノ御方針モ亦果シテサウデアリマセウカ、ソレカラ等シク補充計畫、減稅計畫竝ニ之ヲ遂行スル上ニ於テモ若シ問題題ガ何レヲ先ニスルヤ、緩急前後等ノ問題

ガ起りマシタナラバ、是亦無論補充計畫ヲ先ニシテ減税計畫ハ後トニ廻サレタラウト思ヒマスガ、政府ノ御方針ハ果シテサウデアリマセウカ、是ガ御尋ノ一ツデアリマス、ソレカラ所謂補充計畫デアリマスガ、所謂補充計畫ト云フモノハ概シテ所謂兵力量問題等ニ關聯シテ居ルダラウト思フノデアリマスカ、サスレバ補充計畫ヲ決定スル上ニ於テハ、少クモ軍令機關 即チ軍令部長ノ承認ガ必要デアラウト思フノデアリマス、軍令部長ノ承認ヲ得ズシテ政府ガ獨斷專行ヲ以テ決セラレルベキ筈ノモノデモナイ、又政府ノ考ノミヲ以テ、其取捨選擇宜シキニ從<sup>レ</sup>テ決定セラレルト云ハムガ如キモノデナカラウト思フノデゴザイマスガ、政府ノ御考ヘモ亦果シテサウデアリマセウカ、ソレカラ次ニハ第二次補充計畫ニ付テノ御尋ネデアリマスガ、此御尋不ハ主トシテ海相ニ向<sup>シ</sup>テ御尋ネラスルノデアリマス、第二次補充計畫モ亦主タル目的ハ、依<sup>シ</sup>テ以テ國防上ノ缺陷ヲ補フト云フニ外ナラヌデアラウト考ヘマス、果シテ然ラバ是ガ内容トシテ、密ニ各國ト言ハムカ、關係國ト言ハムカ、其國防ノ狀態、形勢ヲ窺ヒマシテ、其關係國ノ行動ニ鑑ミテ、受動的ニ初メテ我ガ方針ヲ決定ヲスルガ如キハ、果シテ是ハ賢明ナル策デアリマセウカドウカ、將又我ガ國防ノ安固ヲ確保セムト欲スル上ニ於テ、遺憾ナキヲ得ルノデアリマセウカドウカ、寧ロ我ハ主我的國防ヲ旨トシテ、各般ノ場合ヲ慮<sup>シ</sup>テ、我ニ必要ノ存スル限り、我國力ノ許ス限リノコトヲ致ベキデハアルマイカドウカ、此種ノ問題ニ付テハ、我ニハ素人デアルト云フコトヲ信ジテ居ルノデアル、デ此點ニ付キマシテシテハ、海相ノ専行者タリ、責任者者タル海相ノ御意見ヲ特ニ伺ヒタイノデアリマス、又所謂第二補充計畫ニ付キマシテハ、政府ハ、我ガ政府ハ常ニマダ其時期ニ達セズ、具體的計畫ヲスルノ時期ニ達セズ

ト云フコトノ一點張リニ、其事一點張リニシテ、今日、今日ト推移シテ居ラレルヤウニ覗ハレマスガ、右ノ状態ヲ以テ推移サレマシタナラバ、第二次補充計畫ニ充ツベキ金額ハ、勤勉ナル政治家ニ先鞭ヲ著ケラレテ、悉ク減税ノ資ニ充用セラレ終ツテ、之方爲ニ所謂必要ノ補充計畫ハ實行出來ナイコトニナリハシマセヌカ、之ヲ特ニ伺ヒタインデアリマスガ、海相ハ其邊ノコトニ付テハ疎カナイカラ無用ノ心配ダト、斯ウ仰シヤラレマスカドウカ、是ハ官府ニニアッテ役人人生活ヲシテ居ル者ニハ能ク分テ居ルコトデアリマスガ、官府ニハ豫算會議ト云フモノガアリマシテ、豫算ノ争奪ノスルノガ慣例デアリマス、ソレデ勤勉ナル長官ハ其豫算會議ニ於テ多大ノ獲物ヲスルガ、正直ニシテ勤勉ナラザル長官ハ何時デモ必要ナル獲物ヲスルコトガ出來ヌ、斯ウ云フ状態ニナシテ居ルコトハ、官府ノ御經歷ノアル御方ハ能ク御分リニナシテ居ルコト思ヒマスガ、所謂第二補充計畫ニ充ツベキ資金ノ如キモノハ、サウ云フ状態ニナシテ、勤勉ナル政治家ノ如キ出身ノ者ニハ所謂補充計畫ト云フモノニ非常ナ重キヲ置不テ居ルノデ、補充計畫ハ即チ國防上缺陷ノ生ジタ所ノ其缺陷にマイカ、失禮ナガラ御伺ヒイタシマス、我如キ出身ノ者ニハ所謂補充計畫ト云フモノヲ補フノガ補充計畫デ、第二補充計畫モ亦然リ、斯ウマア見テ居ル、ソレヂヤカラシテドンナ事ガアツテモ補充計畫ト云フモノハ實行サレムケレバナラヌ、減税問題ノミ實行セラレテ補充計畫ハ實行セラレタ、不實行ニ終リ又ハ後廻シニナルト云フヤウナコトデアツテハ、軍事ニ關シテ必要ガ充タサレヌノデアリマスガ、サウ云フコトモ到底アリ得ベカラザルコトト思フノデアリマスガ、政府ノ御見解ハ如何デアリマセウ、ソレカラ補充計畫ト減税問題トヲ對照イタシマシテ、何方が急務デアルカ、何方

ガ必要デアルカト云フヤウナコトニ考ヘマスルト云フト、勢ヒ倫敦條約ガ我ガ國防ノ不利ヲ來シタカ否カ、倫敦條約ノ結果ハ國防ニ缺陷ヲ來シタカ否カト云フ問題ニ迴テ考ヘナケレバオラヌノアリマスカラシマシタ所カ、首相代理ノ答辯ノ要ニ曰ク、其事ヲ少シク繰返シタイノアリマス、先達テ此問題ヲ提出シテ首相代理ニ御尋ニ致シマシタ所カ、首相代理ノ答辯ノ要ニ曰ク、倫敦會議ノ結果ハ國防ニ缺陷ヲ生ゼズ、斯々斷言サレマシタ、併シ條約ガ付イテ居リマス、併ナガラ倫敦條約ノ結果トシテ海軍ノ從來計畫シテ居ラレタ所ノ作戰計畫、攻守作戰計畫、アリマセウ、ソレヲ豫定ノ如ク實行セントスルノニ、兵力ノ上ニ於テ少シク缺乏ヲ感ズルニ至ラタト、斯ウ正シク首次代理ハ言ハレタノデアリマス、ソレガ私ニハ甚ダ分ラヌノアリマシテ、從來海軍デ計畫シテ居ル所ノ作戰計畫ガ實行サレヌ、ソレヲ實行スルニ付テハ兵力ニ少シク不足ヲ告グルニ至ラタ、是ガ即チ國防ノ缺陷デアッテ、國防ノ缺陷ニアラズシテ何ゾヤト云フ、斯ウ云フ私ハ考ヲ有テ居ルノデアル、デ當時首相代理モ亦此事ハ海軍當局ノ意見亦然リト云ハムガ如キコトヲ、確カニ仰セラレマシタカラシテ、今日ノ海相ガ才出デニナツテ居リマスカラ、海相ニ御伺ヲ致シタインデアリマスガ、ドウカ御明示相成ラムコトヲ希望スルノデアリマス、海軍ノ従來ノ豫定計畫ヲ實行スルニハ兵力ガ足リナイ、ソレハ即チ國防ノ缺陷デハアリマセヌカトスウ云フ御尋ラスル、否ナ國防ノ缺陷トハ違フノデアルト、斯ウ云フ御説明従アリマスナラバ、我々素人ニ能ク諒解シ得ルガ如ク御示シラ願ヒタイノデアリマセス、ソレカラスは少シク横道ニ入ルノ嫌ニガアルガ如クデアリマスケレドモ、矢張リ當面ノ問題ニ私ハ密接ノ關係ガアルト思フノデアリマス、ヨット伺ヒタインデアリマススガ、一昨日デアリマシタカ、池田男爵ガ内閣官制第七條ノ解釋如何ト言ハムガ如キ

問題ヲ提出サレマシテ、之ニ對シテ法制局長官ガ御答ヘニナリマシタ所ハ、其答トシテハ十分ノニモ值セヌヤウナコトヲ仰シヤッタノデアリマス、ソレハ軍機軍令ニ關スル事項ヲ陸海軍兩大臣ガ帷幄上奏ラシタカラト云ツテ、全部悉ク内閣官制第七條ニ依テ總理大臣ニ報告セラルルニハ極ツテ居ナリ、報告セラレス例ガ幾多モアルト云フ如キノ御意見ヲ述べラレタヤウニ私ハ記憶イタシマスノデ、ソレニ對シテ海相ハ、只今法制局長官ノ言ハレタコトハ全部同意デアリマス、私モ亦同感デアリマスト言ハムガ如キコトヲ仰シヤッタヤウニ記憶シテ居リマスガ、是ハ時節柄内閣官制第七條ヲ陸海軍兩大臣ガドウ讀ンデ居ルカト云フコトハ、大變重要ナ問題デアリマスカラ御尋不致シマスガ、内閣官制第七條ヲ海相ハ如何ニ御解釋ニナツテ居リマスカ、時局問題ニ牽聯シテ此際伺ツテ置キタインデアリマス、色御尋ネスレバアリマスケレドモ、私ノ本日ノ御尋ハ是ダケニ止メテ置キマス

謂海軍補充計畫デアリマシテ、是ガ鋼年力  
續キマシテソレガ無クナリマス時分ニ、更  
ニ第二ノ補充計畫ヲ以テ常ニ海軍力ノ一定  
ノ勢力ヲ保持シテ參ル、斯ウ云フノガ補充  
計畫デアルノデゴザイマシテ、此度ノ計畫  
ニ於キマシテハ、倫敦條約等ノ關係ヲ考慮  
イタシマシテ其處ニ、後程申上ダマスルガ、  
或ル兵種ノ中ニ足ラナイモノモ生ジタト云  
フヤウナコトモアリマスルカラ、サウ云フ  
所ヲ十分ニ考慮イタシマシテ、今日ノ事情  
ニ即シテ國防上不安ナシト云フコトヲ目標  
ニ立テマシテ計畫ヲ致シマシタモノニアリ  
マス、尙ホ外國ノ狀況等ニ依テ國防ノコト  
ヲ決メルト云フノデナク、自主的ニ之ヲヤッ  
テ國力ノ許ス限り兵備ヲ整ヘタナラバ宜シ  
イデハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマシタ  
ガ、是ハ申ス迄モナク、國トシテ自主的ニ  
相當ノ國力ニ應ジテ兵備ヲ用意スルト云フ  
コトハ當然ノコトデアリマスルケレドモ、  
海軍ノ兵力ト云フヤウナコトニ付キマシテ  
ハ、矢張り外國海軍ノ爲ス所ヲ見マシテ、  
サウシテ之ニ依テコチラノ計畫ヲ調節按  
排シテ行クト云フコトハ、ドウシテモ其必  
要ガアルノデアリマス、申上ダマスル迄モ  
ナク、最小ノ經費ヲ以テ最大ノ效力ノアル  
國防ヲ致サナケレバナラナイ次第デアリマ  
スルカラシテ、自主的ニ或ル兵力ヲ用意ス  
ルコトハ必要デアリマスルガ、茲ニ度ニ申  
上ダマシタヤウデアリマスルガ、矢張り我  
國ノ方針ト致シマシテ、西太平洋ニ於テ防  
禦ノ作戰ヲ致スト云フコトニ付キマシテ  
ハ、攻勢作戰ノ、攻メテ來ル國ノ立前ト、  
防グ國ノ立前トハ自ラソコニ違F點モ生ジ  
テ居ルノデアリマシテ、攻擊ヲ以テ立前ト  
スル所ノ國ハ、許サレテ居ル兵力ノ中ノ、  
必要トルモノヲ計畫ニ應ジテ準備イタス  
ト云フコトニナルノデアリマスルガ、防勢  
力ノ兵種ニ重キヲ置イテ、ドウ云フ所ニ力  
ニ其兵力ヲ整ヘルト云フコトノ必要カラ致  
シマシテ、矢張り其攻擊ヲ取ツテ來ル可能性  
ノアル國ノ兵備ト云フモノハ、ドウ云フ兵  
ヲ用ヰテ、ドウ云フ種類ニ最モ多數ノモノ  
ヲ用意スルカ、ドウ云フ艦ガ特長ヲ持ツテ來

ルカト云フコトヲ相當見極メシタ上、此部分デ之ニ打勝ツト云アコトヲ、出來ルダケ少イ經費ヲ以テヤルト云フ立前ニ致シマスルニハ、矢張リ兵種ノ或ル物ニ付キマシテハ、徐ロニ外國海軍ノ爲ス所ヲ見テカラ、之ニ應ジテ晚カラ又種類ノモノハ、サウ云フ方法ヲ取ルコト最モ賢明ト致ス次第ト考ヘルノデアリマス、次ニ第二次計畫ト云フモノニ付テハ、マダ其時期ニ達シテ居ラヌカラ、其開始スル時期モ内容モ不明デアルト云フコトデアルガ、其財源ト云フモノガナクテハ實行ガ出來ナイガ、是ガドウナッテ居ルカ、斯ウ云フ御尋ト存ジマスルガ、是モ前ニモ申上ガタ次第デアリマスルガ、此度ノ計畫、是ガ此六年度カラ十一年度迄ニ終ルノデアリマスカラシテ、此計畫ガ一ツノ計畫トシニ立チ、而シテ昭和十二年度以後ニ於キマンシテハ六千万圓ト云フ財源ガ艦艇製造ト云フコトノ爲ニノミ準備ガサレテアルノデアリマシテ、ソレガ毎年六千万圓ト云フモノガソコニアツテ、其財源ト云フモノガ次ノ計畫ニ勿論關係ヲ持ツノデアリマスルガ、此度ノ計畫ニ續イテ來ルペキ次ノ計畫ガ、十一年度以前ニ於テ開始ヲスル必要ガアルコトハ認メテ居ルノデアリマスルカ、即チ是ガ若干カズサルト云フコトノ必要ガアル、其カブサル財源ト云フモノガナイスウ云フ意味ニナル譯デアリマスルガ、此カブサル財源ヲ豫メ用意シテアルニ無論越シタコトハナインデアリマスルケレドモ、是ハ此度ノ計畫ニ於キマンシテ航空隊ト云フヤウナモノヲ、從來ノ航空隊十七隊方殆ド本年ヲ以て終リマシテ、次ノ計畫トシテ十四隊ノ新計畫ヲ出シテ居リマス、此新計畫ト前ノ計畫ト併セマシシテノ維持費ト云フヤウナモノモ、總テソコニ用意ラシテアリマス、サウ云フヤウナ關係デ從來維持費ト云フヤウナモノノ財源ト云フモノガ中々困難デアッタノデアリマスルガ、航空隊ト云フヤウナモノノ維持費ハ特ニ必要ト云フヤウナ意味デ、之ヲ矢張り此度ノ計畫ノ中ニ種ノ關係デ此次ニ來ルベキ計畫ノカブサル財源ト云フモノハ、其時期ニ至テ是ガ必要トシテツノ計畫ヲ立テマシタナラバ、其

計畫ナルモノガ其時ノ状況ニ致ジ、國防上是非トモ必要ナリトスルモノデアル以上、政府ニ於テモ其財源ハ何トカ致シテ、出来ルダケノ方法ヲ取テ、之ニ善處サレ得ルモノト確信ヲ致シマシテ、其財源ヲ特ニ海軍ト致シマシテハ見テ居リマセ次第デアリマス、次ニ倫敦條約ハ國防ニ缺陷ガアルヤ否ヤ、先般志水サンカラ首相代理ニ御尋ネニナリマシタ時ニ、首相代理カラノ答辯ガアリマシタガ、其答辯モ要領ヲ得テ居ラヌカノヤウニ只今ノ御話デハ承リマシタ、デアリマスルガ、是ハ前ニ御説明ヲ申上ゲマシタ中ニモ述べマシタノデアリマスケレドモ、倫敦條約ニ於キマシテハ御承知ノ通り帝國ト致シマシテハ、三ツノ、所謂三大主張ト云フヤウナモノヲ主張イタシマシタノデ、其事柄ヲ述べマスト餘り諱クナリマスルカラ、大體ニ於キマシテ總括的ノ七割、ソレハ大體其目的ノ通りニナッタノデアリマスルガ、其外ノ八時砲巡洋艦及潛水艦ト云フモノガ帝國ノ主張通りニハナリマセヌシタ現在ノ作戦計畫ヲ遂行シテ行キマスノ意味デハナインデアリマシテ、或ル兵種ニ不足ヲ生ジタ云フ意味ニナルノデアリマスルガ、是ハ國防方針ニ基キマシテ立テマガ、相當ノ対策ヲ講ズルニ於キマシテハ、何等カ之ヲ補ヒ得ル途ガアルカ否カト云フコトニ付キマシテ、海軍首腦部ニ於キマシテモリマスル其接排ニ、或ル兵種ニ、不足ノモリマス、即チ是ガ國防ノ缺陷ト云フシタ現在ノ作戦計畫ヲ遂行シテ行キマスノ意味デハナインデアリマシテ、或ル兵種ニ不足ト云フモノニ付キマシテハ、何等カ之ヲ補ヒ得ル途ガアルカ否カト云フコトノト云フ意見ニ一致ヲ致シマシタ次第デアリマス、即チ此度ノ計畫ニ於キマシテハ、當面ノ情勢ニ於キマシテ、國防上不安ナイト云フコトヲ申上ゲ得ル次第アリマス、最後ニ内閣官制第七條ニ付テ、先般用崎法制局長官カラ答

拂<sup>フ</sup>池田男爵ノ御尋ニ對シテサレマシタ、  
拂<sup>フ</sup>レニ付テ私モソレト同様ノ考ヲ持ッテ居  
ルト云フコトヲ申上ゲタニ付テ疑義ノ御尋  
ガアリマシタヤウデアリマスルガ、内閣官  
制第七條ニ依リマシテ事ノ軍機軍令ニ關シ  
マスルモノニ付テ上奏ヲ致スト云フ、其上  
奏スルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ總  
テノ軍機軍令ハ全部ヲ含ンデ居ルカ、或或  
ソレハ其文面ニハ明カニナッテ居ラヌケレ  
ドモ、今マデノ慣行ニ依リ、永年ノ慣行ニ  
依<sup>フ</sup>テソコニ國務ニ關スルト云フ意味ガア  
ルノデアルト云フコトヲ、川崎長官モ述ベ  
ラレタノデアリマスルガ、私モソレト同様  
ノ考ヲ持<sup>フ</sup>テ居リマスル次第アリマス、尙  
今一ツハ、此上奏ト云フ事柄ハ軍事參議院  
カラノ上奏、軍令部長カラノ上奏ト云フヤ  
ウナモノモ含ンデ居ルカト、斯ウ云フヤウ  
ナ意味ノコトニ付キマシテハ、總テサウ云  
フモノモ含ンデ居リマシテ、單リ海軍大臣、  
陸軍大臣ノ奏上ト云フ意味ノミヂハナイト  
云フコトハ、私モ左様考へテ居リマスル次  
第アリマス、御承知ト存ジマスルガ、事  
ノ軍機軍令ニ關シテ奏上イタシマシテ、軍  
令部長カラ：「一ツノ例ヲ申上ゲマスレ  
バ、軍令部長カラ上奏ヲ致シマシテ、御親  
裁ノ後之ヲ海軍大臣ニ移サレマシテ、ソレ  
ガ國務ニ關係ヲ有スルモノデアリマシタナ  
ラバ、是ハ必ズ總理大臣ニ報告ヲ致スト云  
フコトニ致シテ居リマスルガ、例ヘバ作戦  
計畫ノ如キ、或ハ防備計畫ノ如キ、海戰要務  
令ノ如キ、サウ云フヤウナ純然タル統帥事項  
ノモノハ、是ハ御親裁ノ後ニアリマシテモ、  
總理大臣ニ移スト云フコトニハヤッテ居リ  
マセヌ次第アリマス。

計画ト云ハレルモノニ對シテハ希望モアレバ必要ヲ認メテ居ルガ、其時期程度ガ分ラスカラ今日財源ガ確保シテナイ、斯ウ云フ意味ニ於キマースルト、然ラバソレヲ實行スル時ハ何處カラ財源ヲ持ツテ來ルカト、斯ウ云フ問題ニナシテ來ル次第アリマシテ、即チ只今茲ニ提案シテ居リマス補充計畫關係デハナインデゴザイマス、從ツテ減稅案モ補充計畫モ其意味ニ於テ共ニ實行サレルノデアリマス、唯能ク兩者ヲ對照イタシマス場合ニ、時ミサウフコトヲ承ハリマスルカラ申上ゲテ置キマスガ、補充計畫ハ昭和六年度カラ昭和十一年度マデ三億七千四百万圓、然ルニ減稅ハ一億三千四百萬圓ト申シマスモノハ唯偶然ニ昭和六年度カラ昭和十一年度マデヲ縱ニ合計シタ數字アリマシテ、是ハ留保財源カラ偶然ニモ出來テ來シタ金額アリマシテ、減稅案ニ依リマスレバ昭和六年度ガ九百万圓、昭和七年度以後方二千五百万圓ノ減稅ラズト續ケテヤルト云フ財政計畫ニナシテ居ルノデゴザムス、ソレデ尙モ財源ニ不足ラボ生ジタ場合ニハ補充計畫ガ遂行ガ出來ルカ、サウ云フ御尋モアリマシタガ、或ヘ其場合ニハ兩々相俟ツテ實行ガ出來ルカ、財源ガ足リナクナタナラバ、緩急ガアッテ一方ヲ實行シテ一方ヲ實行シナイヤウナコトガアルカ、斯ウ云フ御尋デアリマシタガ、只今申シマス如ク、只今茲ニ提案シテ居リマス、減稅案其モノハ、補充計畫ト相俟テ、共ニ實行ノ出來ルモノト斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマシテ、モノト斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマシタ所ガ、首相代理ガ曰ク、缺陷ハ生ジナイト、正シクサウ御答ヘシト思ヒマス

ヲ感ズル、斯ウ仰シャイマシタ、ソレデ本員ノ御尋モ海軍ノ從來計畫シタ所ノ作戦計畫ニ、兵力ニ不足ヲ感ズルナラバ、ソレガ如即チ國防ノ缺陷デアリマセヌカト云フノメガ私ノ御尋デアリマス、此御尋ニ付テ最初御答モ私ハ頗ル満足出來マセヌノデ、却テ海相ノ種々ノ御答ハ、兵力ニ缺陷ヲ生じタコトヲ證據立テル爲ノ御答ニ受取レマス、例ヘバ斯ク案ヲ提出シタカラシテ、幸ニ之ヲ承認下サルナラバ、遺憾ナク續充モ出来ルト云フ、意味デアリマスカラ、ソレハ寧ロ倫敦條約ガ國防ノ缺陷ヲ生ズル、其事ヲ證明スルモノデアリマシテ、倫敦條約ガ國防等缺陷ヲ生ゼナイト云フ御説明ニハ值セヌモノト思フノデアリマスカラ、其事ヲモウ一過御答ヲ願ヒマス、其他御説明ノ狀態ハ御苦心ノ状モ窺ハレマシテ、私はレ以上追究ハ致シマセヌ

○佐々木志賀二君 柴ニ付テ、頗ル簡單ニ付テ  
○議長(公爵徳川家達君) 質疑ヲ述べルノ  
○佐々木志賀二君 エエ、質疑ヲ述べルノ  
○議長(公爵徳川家達君) 頗ル簡單ニアレ  
バ御自席ニ願ヒタク  
○佐々木志賀二君 私ハ此減税案ニ付テハ  
無論贊成デアルノデアリマス、私ハ此減税  
案ハモウ少シ、ヨリ多キヤッテ戴キタイト云  
フ促進的ノ意味ニ依ッテ、少シ御尋ネシタイ  
ト思ヒマス、我ニ國民ハ現政府ガ非常ナル  
努力ヲ以テ、或場合ニハ反對黨ノ反對ヲ押  
シ切り、又或場合ニハ樞密院ノ有ラニル壓  
迫ヲ押シ切り、而シテ濱口首相ガ軍縮ヲ成  
功シテ今日一億數千万圓ノ減税ヲヤラレル  
ト云フコトハ、我ニ國民ハ多大ナル遺憾ノ意ヲ  
表シテ居ルト我ニハ信ズルノデアリマス、即チ五  
億八百万圓ノ剩餘ノ財源ノ中、少クトモ半  
數……半額若クハ四割程度ノ減税ヲ施行セ  
ヨリ多クノ減税ガ出来タンデハナイカト云  
フコトニ付テ、非常ナル遺憾ノ意ヲ表シテ  
居ル、意ヲ持ツテ居ルノデアリマス、即チ五  
億八百万圓ノ剩餘ノ財源ノ中、少クトモ半  
數……半額若クハ四割程度ノ減税ヲ施行セ  
ラレルモノト、我ニ國民ハ希望シテ居タノ  
デアリマス、然ルニ軍閥、或一部ノ軍閥ガ  
統帥權ト云フモノヲ盾ニシテ、遂ニ色々ニ政  
府ヲ壓迫シテ、半數ハ愚カ四割モ減税ヲ施  
行セラレズ、遂ニ僅ニ一億三千萬圓餘ノ減  
税ヲ施行セラレルト云フコトニナックンデ  
アリマス、我ニ國民トシテハ今日ノ世界ノ  
情勢ニ於テハ、軍備ハ段々縮小シテ宜シイ、  
軍備ヲ縮小シテヨリ決シテ今日国防ヲ危クス  
ルモノニ非ズト云フコトハ、國民一般ニ信  
ゼムトシテ居ルト、我ニハ信ジテ居ルノデ  
アリマス、然ルニ一部軍閥ハ統帥權ヲ盾ニ  
シテ、此所謂國民ノ期待ヲ裏切ツテ、政府  
ノ、正ニ半額若クハ四割ノ、剩餘財源ノ中  
ノ四割以上ヲ減税ニ振向ケムトシタモノ  
ヲ、遂ニ一億三千餘万圓ノ減税ニ止メタト  
云フコトハ、我ニ國民トシテハ如何ニシテ  
モ殘念至極ニ思テ居ルノデアリマス、將來  
一部軍閥ガ統帥權ト云フモノヲ盾ニシテ、  
我ニ國民ガ一般ニ之ニ於テハ國防ヲ危クス

Oct 11

ルモノニ非ズト、國民ノ輿論トシテ信ジテ居ル場合ニ於テモ、軍閥ハ常ニ統帥權ヲ盾ニシテ政府ノ施設ヲ妨害シ得ルモノデアラウカ、之ニ付テ我ミハ非常ナル疑ヲ持テ居ルモノデアル、將來世界ハ益々平和ニ赴キ、軍備ハ依然トシテ之ヲ縮小スルト云フコトハ、是ハ世界ノ大勢ニナッテ居ルノデアル、然ラバ、我ヒ國民ハ考ヘル、非常ナル不況ノ今日、負擔ノナカニ重キヲ我ミハ感じテ居ルノデアル、成ベク軍備ノ縮小ヲ圖ツテ、而シテ國民ノ負擔ノ輕減ヲ圖ツテ貰ヒタリト云フコトヘ、殆ド國民ノ大多數ノ輿論トナッテ居ルノデアリマス、然ラバ將來統帥權ト云フモノニ依テ制限サレル、而モ一部軍閥ガ統帥權ト云フモノヲ盾ニシテ、國民ノ輿論ヲ押シ切り、此所謂減税ヲ、多額ノ減税ヲ政府ガ爲サムトスル所ヲ阻止スルト云フコトニ付テハ、非常ナル遺憾ヲ、國民ハ遺憾ヲ意ヲ表シテ居ルノデアリマス、此○議長(公爵徳川家達君) 佐々木君ニ伺ヒ  
○佐々木志賀二君 マス  
○議長(公爵徳川家達君) 餘リ、頗ル簡單  
○佐々木志賀二君 御質疑デゴザイマスカ  
○佐々木志賀二君 質疑デゴザイマス、簡單ニ申上ゲマス  
○議長(公爵徳川家達君) 成ベク質疑ノ範圍内ニ願ヒマス  
○佐々木志賀二君 私ハ決シテ妨害ハシマセヌ、或議員ノ如クナル長イコトハ申シマセヌ、今暫クノ・・・・・統帥權ナルモノガ非常ナル・・・・・統帥權ナルモノヲ盾ニシテ一部軍閥ガ政府ノ施設ヲ妨害スルト云フコトヲ云フコトノ虞ガアルカナイカ、之ヲ私ハニスル軍閥ハ、ドコ迄モ國民ノ負擔ノ輕減ニ・・・・・政府ノ施設ニ向テ軍閥ガ妨害スルト云フコトノ虞ガアルカナイカ、之ヲ私ハニスル軍閥ハアリマス、成程憲法上ニ統帥權ト云フモノハ認メテ居ル、國民一般、或ハ輿論トシテ國防ニ危キヲ感ゼズト云フ

輿論ガアル場合ニ於テモ、一部ノ軍閥ハ常に妨害スルカドウカ、此虞ガアルカ無イカト云フコトヲ私ハ御尋ネシタイノデアリマス、ソレカラ……是ガ第一デアリマス、第二ニ付キマシテハ簡単ニ申シマスガ、今ヤ我ニ國民ハ國稅ニ於テノミナラズ地方稅ニ於テ非常ナル負擔ノ重キヲ感ジテ居ルノデアル、地方稅ハ今日我ニ國民ノ最モ苦痛ニ感ジテ居ルノデアリマス、將來政府ハ此中央稅ノミナラズ地方稅ニ於テモ、輕減ヲ爲テ居者ガアルカドウカ、是ハ私ノ岡山縣ノ例ヲ申シマス、岡山縣ハ政友會ノ盛ンナ所デ、常ニ積極主義、借金主義ヲ以テ、岡山縣ハ、縣會ノ多數ノ政友會議員ハ主張ナル御者ガアルカドウカ、是ハ私ノ岡山縣ニ於キマシテハ其積極主義、借金主義ヲ唱ヘテ居ルタ政友會ノ議員ガ、今日ニ於テハ却テ我ニ民政黨員ノ唱ヘテ居ル所ノ消極主義ヲ唱ヘ、減稅主義ヲ政友會ノ議員ガ此頃唱ヘルト云フ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、即チ岡山縣ニ於キマシテハ先年縣會議員ノ選舉ニ於テ、其縣會議員ノ選舉ヲスル黨略ノ爲ニ……

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君）只今ノ御質問ヲ承テ居リマスルト、今回ノ減税計畫ヲ定メマスニ際シマシテ、軍部ガ政府ヲ壓迫イタシタヤウニ御感ジニナッテ居ラレルヤウデアリマス、左様ナ事實ハ毛頭アリマセヌ、國民負擔ノ輕減ト云フコトハ誠ニ望マシイコトデアリマス、ケレドモ是ト同時ニ國防ハ一日モ空シクスペカラズ、今回減税計畫ヲ立テマスルニ付キマシテハ、軍部ト政府トノ間ニ於キマシテモ十分意思ノ疎通ヲ遂ゲマシテ、意見ガ完全ニ纏テ、茲ニ政府ノ提案トシテ指揮ノ御協賛ヲ求メルコトガ出来ルヤウニナッタ次第、デアリマスルカラ、此點ハ御安心ヲ願ヒタイノデアリマス、第二ノ點ハ地方稅ノ輕減ヲ行フノ意思ナキヤ否ヤト云フコトデアリマス、誠ニ今ニアル、是ハ實ニ變々タ現象デ、我々ハ驚レババイケテ居ル、是マデ非常ナル積極主義、借金主義ヲ唱ヘテ居タ所ノ政友會ガ、政友會ノ縣會議員ガ漸ク其非ヲ悟テ、今日ハ減税デナケレバハイケナイ、民力ノ休養ガ第一主義デアルト云フコトヲ、今日岡山縣ノ政友會ノ縣會議員諸君が唱ヘテ居ル、而シテ此頃ハ非常ニ奇態ニ…我方民政黨内閣ノ下ニアル知事が却ツテ受身ニナッテ甚ダ困ツテ居ル、是ハ實ニ奇態ナ現象デアリマス、而シテ政友會ノ議員ガ減税ヲ唱へ、減税ヲ唱へスルニ至ツタ云フコトハ、如何ニ地方ノ所謂縣民ガ此縣稅ノ負擔ノ重キニ苦シニ居ルカト云フコトヲ證明シテ居ルト思フノデアリマス、之ニ向ツテハ政府ハ將來此縣稅、町村稅ニ向ツテノ輕減ヲ圖ラレル御意見ガアルドウデアルカ、之ニ向ツテ私ハ御尋ねシタイノデアリマス、希クハ一層ノ努力ヲ以テ地方費ノ輕減ヲ圖ラレムコトヲ我ミハ希望スルノデアリマスケレドモ、時間モ長クナリマスカラ、ラ、議長ノ御叱リヲ蒙テモ困リマスカラ、是デ止メマス

○國務大臣（男爵幣原喜重郎君演壇ニ登ル）  
〔國務大臣男爵幣原喜重郎君演壇ニ登〕

〔漸江書記官朗讀〕

○議長(公爵徳川家達君)　過半數ト認メヌス、特別委員ノ氏名ヲ書記官ヲシテ朗讀イタサセマス

○議長(公爵徳川家達君) 東園子爵ノ動議  
ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス  
(起立者多数)

○子爵東園基光君 只今日程ニ上ボヤ居  
リマス第二ヨリ第八ニ至リマス諸法案ハ、  
何モ重要ナル案件ト認メマスルニ依リマシ  
テ、是ノ特別委員ノ數ハ其數ヲ二十七名ト  
イタシマシテ、其選舉ハ議長ニ一任イタシ  
タトイト存ジマス、何卒御贊成ヲ願ヒマス  
タゾ西大路吉光君 賛成

○議長(公爵徳川家達君)	實孝君	侯爵細川 護立
伯爵柳澤保惠君	子爵梅小路定行	伊澤多喜男君
子爵大久保立君	子爵大河内輝耕君	芳郎君
子爵裏松友光君	男爵阪谷	男爵伊澤多喜男君
水野鎮太郎君	男爵小畑大太郎君	片岡直溫君
男爵藤村義朗君	長和君	湯地幸平君
男爵黒田	藤田四郎君	長岡隆一郎君
馬場後藤文夫君	鎮一君	木村清四郎君
大橋新太郎君	後藤文夫君	平兵衛君
尾崎元次郎君	大橋新太郎君	濱口儀兵衛君
田中一馬君	尾崎元次郎君	小林暢君
福市君	福市君	
〔異議ナシト呼フ者アリ〕		
○議長(公爵徳川家達君)	御異議ナイト認 メマス	
○議長(公爵徳川家達君)	御異議ナイト認 メマス	
程變更ニ付キ御諸リヲ致シマス(日程第九) 第十九、日程第一ヨリ前ニ議シタイト有ジ マス、御異議ゴザイマセヌカ		



